

第二百二十五條乃至第二百二十九條(略)

第五節採金採白金業者ノ定期集會ニ付テ

第二百三十條乃至第二百三十四條(略)

重要ノ規定ニテラケル
註第四百四條乃至第二百三十四條ハ~~確立~~通用ナリヲ以テ省略
セリ

第二編 民營鑛業ニ付テ

第一章 民營鑛業ニ關スル總則

第一節 通則

第二百三十五條 民營工場ニ屬スル不動産竝ニ該工場ニ對シテハ所有者ハ其全範圍内ニ於テ管理權ヲ有ス

第二百三十六條 不動産ノ完全ナル所有權ハ地上ノミニ限ラス地下ニ及フヲ以テ地下ニ於ケル未發見ノ礦物及金屬鑛ニ對シテモ其權利ハ
ニニ

延長セララルモノトス

第二百三十七條 土地所有者ハ其所有地ニ於テ總テノ金屬鑛即チ金、銀、銅、錫、鉛、鐵、總テノ礦物即チ黃磷、硫黃、綠礬、岩塩、石炭、泥炭、塗料其他ノ有用礦物(石材、寶石ヲ含ム)ヲ探查發掘洗滌、煮沸、精鍊スルコトヲ許可セラル

第二百三十八條 完全ナル土地ノ所有者ハ契約ヲ以テ礦物ヲ探查スルノ權利ヲ他人ニ與フルコトヲ得ヘク又事業遂行ノ爲メ他人ニ工場ヲ設ケシメ若クハ合資トナスコトヲ得

第二百三十九條 不動産借入ノ期間ニ付テハ民事令第千六百九十二條及(一九〇〇年公布)ノ民法ニ於テ之レヲ定ム

第二百四十條 半官特設工場ノ地域内ニ於テ礦物ヲ探查スルノ權利ハ其工場ノ經營者ニ屬スルモ特ニ契約ヲ締結スルトキハ何人モ

探査ノ許可ヲ受ルコトヲ得但シ新クニ發見又ハ開設セラレタ
ルモノハ其工場ニ附屬ス

官ヨリ半官特設工場ニ引渡サレタル土地ニ於テハ何人ト雖金屬鑛
ヲ探査スルノ權利ヲ有ス但シ其工場ニ於テ熔解又ハ精鍊シタル
モノハ官ノ所有トス

半官的ノ性質ニテ成立シタル民營工場所有ノ土地内ニ於ケル砂
金ノ探査及採取ハ其所有ニ對シテノミ許可セラル但シ契約ヲ
以テ他人ニ讓渡スルコトヲ得

第百四十一條 歐露ニ關スル規定(略)

第百四十二條 官有地ニ存在シ私人又ハ民營工場ニ屬セサル鑛ハ政
府自ラ經營スル場合ノ外之レヲ經營スル爲メ鑛業家又ハ工場
主ニ交付セラル

二三

官有地ニシテ私人ニ探査試掘採掘ヲ許可スルトキ之レヲ鑛業
ニ對スル空閑地ト稱ス

第百四十三條 鑛業者カ自己ノ所有地内又ハ契約ニヨリ他人ノ所有地
内ヨリ掘採シタル金屬鑛及礦物ハ規定ノ税金ヲ納入スルトキ
ハ鑛業者ノ有ニ歸シ之レヲ他人ニ賣却シ又ハ自己ノ經營ニ充
ツルコトヲ得

金屬鑛及礦物ハ法律ヲ以テ禁止セラレタルトキノ外之レヲ外國
ニ輸出スルコトヲ得

第百四十四條 半官特設工場ヲ含ム民營鑛山工場ニ對シ官有林ヨリ
必要ナル木材ノ供給及此種ノ工場ヲ建設又ハ擴張スル爲メ官
有地ノ貸付ニ關シテハ森林法第百八十三條附則及租税法第
九十二條ニ之レヲ規定ス

第二百四十五條乃至第二百六十七條(略)

第二節 私有地ニ於ケル民營鑛業ニ付テ

第三節 特別官有地ニ於ケル鑛山工場ニ付テ

第二百六十八條乃至第三百條(略)

註 第二百四十五條乃至第三百條ハ薩哈連ニ適用ナキヲ以テ省略

セリ

第四節 官有空閑地ニ於ケル民營鑛業ニ付テ

第一款 總則

第三百條 波蘭ヲ除ク帝室内ノ官有空閑地ニ於ケル鑛業ニ關シテハ左ノ各條(第三百二條乃至第三百八十五條)ノ規定ヲ適用ス

備考 官有空閑地ニ於テ本法執行前^前砂金ノ試掘又ハ試採取ニ從事スル者ハ一般組織ニ依リ支配セラルル四十九縣及ウラル州

ニ四

ツールガイ州ニアリテハ一八八七年六月二日附ノ法律施行ノ日ヨリトボリスカヤ、トムスカヤ、スタウロポリスカヤ、三縣及ステツプツールケスタン、イルクツク、沿黑龍總督府管内及カウカズ地方ニアリテハ一八九二年二月十七日附ノ法律施行ノ日ヨリ左ノ規定ニ從フ

一、發掘物ノ許可ヲ受ケタル者ハ第三百二十五條及第三百二十六條ノ規定ニ依リ試掘許可ヲ出願スルノ義務ヲ有ス

二、届出タル地區ハ届出人ノ處分ニ委シ本備考ニ記載シタル法律施行ノ日ヨリ記算シ規定ノ期間中第三百二十九條乃至第三百四十二條ノ規定ニ基キ試掘ヲナスノ權利ヲ有シ其地區ニ付テハ引渡出願ヲ受理セス一般規定トシテハ試掘ニ對スル空閑地トス

本法實施前第三百八條ニ列記シタル鑛物ノ試掘引渡ヲ受ケタル者ハ第三百五十八條乃至第三百六十四條及第三百七十二條乃至第三百八十五條ノ規定ニ依ルモノトス(下略)

第三百二條 鑛業上空閑地ト認メラルルハ農務局及國財局ノ管理ニ屬スル官有土地及官營鑛山工場用地ニ充テラレタル官有土地トス但シ左記ノモノハ之レヲ除ク

- 一、所屬ニ付テ爭議中ノ土地
- 二、第三百四條乃至第三百八十五條ノ規定ニ基キ鑛業又ハ官營工場及帝室寶石切鑿工場ノ爲メ私人ニ與ヘラレ又ハ引渡サレタル土地
- 三、官營鑛山又ハ工場ニ接近シ商工務大臣ニ於テ境界ヲ定メラレタル土地
- 四、森林法第三百八十三條附録第十七條ノ規定ニ基キ償付シタル

二五

區域

無期限使用ニ委シタル官有地(半官特設工場、コサク軍土地其他)ハ第三百一條ノ適用ヲ受ケサルモノトス

第三百三條 前條ノ外左ノ土地ニ於テハ民營鑛業ヲ許可セス

- 一、コマンドルスキー郡島
 - 二、スイルダリンニカヤ、フエルガンスカヤ、サマルカンドスカヤ州ノ林地内
 - 三、ザカスピースカヤ州中林地及灌木叢生地内
 - 四、ザカスピースカヤ州中鑛業ノ爲メ水源ヲ荒廢スルノ虞アル地域
- 特別ノ場合ニ於テ本條第二號第三號ニ對スル除外例及第四號ノ區域ヲ定ムルコトハツールケシタン總督ノ權限ニ屬ス
- 第三百四條 官有空閑地ニシテ高價ナル林木ニ覆ハレ若ハ其状態官營鑛業ニ適スト認メラルル官有空閑地ニ於ケル民營鑛業

ニ付テハ第三百五條及第三百六條ノ規定ニ依リ條件又ハ制限ヲ付シテ之レヲ許可ス是等ニ該當スル地名表ハ商工務大臣土地管理及農務局長ト協議シテ之レヲ定メ又ハ變更ス而シテ一般ニ周知セシムル爲メ元老院之レヲ公布ス

第三百五條 前條ニ規定サレタル土地ニ於ケル試掘又ハ採掘ニ關シテハ商工務大臣ハ土地管理及農務局長ト協議シテ規則ヲ定メ及本規則ヲ實行スル爲メ鑛業家ヲシテ提出セシムル保證金ノ額ヲ定ム但システツプイルクツク沿黑龍總督府管内及スイルダリンスカヤ、フェルガンスカヤ、サマルガンドスカヤ及セミレーチエンスカヤノ諸州ニ於テハ其地ノ總督上記保證金ノ額ヲ定ム

第三百六條 商工務大臣ハ第三百四條ニ依リ公布セラレタル地名表中ニ左ノ事項ヲ指示スルノ權ヲ有ス

二六

一、地名表中改正前ニ於テ既ニ私人ニ試掘及採掘ヲ許ササル土地
ニ、私人ノ發見シタル鑛物含有地ヲ官營ニ移サルヘキ土地但シ發見者ニ發見費用ヲ交付シ茲ニ發見賞金ヲ與フルコト

第三百七條 沿海州、勘察加州ニ於テハ朝鮮國境ヨリ始マリ全海岸線百露里ノ地帯内及サガレン州竝ニ之レニ附屬スル諸島ニアリテハ鑛業ヲナスコトヲ禁止セラル上記ノ地域内ト雖沿黑龍總督必要ト認メタルトキハ商工務大臣ト協議シ一般規則及第三百一條乃至第三百八十五條ノ規定ニ基キ鑛業ヲ許可スルノ特權ヲ有ス許可ノ出願ハ鑛業ヲ營台トテ得ルノ資格ヲ有シ且事業遂行ノ望アル露國人又ハ會社タラサルハカラス之レ第三百四條乃至第三百六條ニ基キ民營鑛業ノ爲メ閉鎖サレタル地域及沿黑龍總督ト商工務大臣トノ協議ニヨリ私人ニ鑛業ヲ許可セスト定メタル地

域カ試掘地域トシテ全体的ニモ亦部分的ニモ私人ニ掌握セラルルコトナカラムカ爲メトス

第三百八條 第三百一條乃至第三百八十五條ニ於テ鑛業ト稱スルハ左記ノモノニ限ル

- 一、金屬及金屬鑛(金及白金ノ含有砂及根元層ヲ除ク)
- 二、石炭、可燃質片岩及瀝青(石腦油及琥珀ヲ除ク)
- 三、石墨
- 四、硫黃及硫化鑛物
- 五、耐火粘土及耐火石材
- 六、明礬石
- 七、石綿

備考 寶石ノ鑛業關係ニ付テハ第三百三十四條乃至第三百八十五條

二七

第四五四條乃至第四六七條及第四百七十一條乃至第四百八四條ニ依ルモ第九百三條第九百四條ノ規定ハ之レヲ除外ス

第三百九條 前條ニ記載シタル鑛物中ノ一ヲ採取スル爲メ土地ノ引渡ヲ受ケタル者ハ其引渡区域内ニテハ自由鑛業ノ目的タル他ノ鑛物ヲ採取スルコトヲ得

第三百十條 石灰粘土(普通ノ石英及砂ノ探查及採取ハ鑛山工場及鑛業ノ必要ニ充當スル場合ニ限り第三百一條乃至第三百八十五條ノ規定ニ依リ許可セラル其他ノ目的ノ爲メ之等ヲ採取セムトスルトキハ官ト特別ノ契約ヲナスヘシ

第三百十一條 官有空間地ニ於ケル鑛業ハ各階級ニ屬スル市民權ヲ行使シ得ル人ナルトキハ露人タルト外國人タルトテ問ハス之レヲ許可セラルルモ第三百十二條乃至第三百十四條ニ記載スル者

ハ之レヲ除ク

第三百十二條 自僱ハ鑛業會社ニ加入スルコトヲ得ルモ私人トシテ鑛業ヲナスコトヲ得ス

第三百十三條 左記ノ者ハ鑛業ヲナシ又ハ鑛業會社ニ加入スルコトヲ得ス

- 一、商工務省ニ於テ鑛山ニ關スル職務ニ従事スル者及土地經營農務局ニ於テ官有地管理ノ職務ニ従事スル者
- 二、以上ノ官署ノ官吏ニシテ官營鑛山工場及國有財産ノ地方管理署ニ勤務スル者及民營鑛業監督ノ任務ニ従事スル者但シ其勤務スル管區内ニ於テ
- 三、本條第一號第二號ニ掲ケタル者ノ妻及同居ノ子ハ其夫又ハ父ノ鑛業ヲ禁セラレタル地域内ニ於テ

二八

第三百十四條 左記ノ者ハ官有空閑地ニ於テ鑛業ヲナシ又ハ鑛業會社ニ加入スルコトヲ得ス

- 一、猶太人ハ常住ヲ禁セラレタル地域内ニ於テ
 - 二、總テノ特權特典ヲ失ヒタル者
- 備考 猶太人中其事業地ニ法律上ノ住所ヲ有スル者及現行法令ニ依リ露西亞帝國ノ各縣州ニ滞在スルコトヲ許可セラレタル者ハ鑛業ヲナスコトヲ許サル

第三百十五條 第三百十二條乃至第三百十四條ニ掲ケタル者ノ外左記ノ者ハ鑛業ヲナシ又ハ鑛業會社ニ加入スルコトヲ得ス

- 一、コウカサス大守廳員各總督府員ハ現ニ勤務スル地方ノ區域内ニ於テ
- 二、トボリスカヤ縣トムスカヤ縣イルクツク及沿黑龍總督府管

内ノ裁判所員及警察署員 スイルダリン州、フエルガン州、サマルカ
ンド州、セミレーチエン州、ステツプ總督府管内ノ縣廳、郡役所、
警察署ノ職員キルギスノ酋長位階ヲ有スルキルギス人及尊
貴ナルキルギス人等ハ其勤務スル縣州郡ノ管轄區域ニ於テ
三、ザカスピースカヤ州廳員ニシテ森林ニ關スル官吏及水路技術員
ハ其州管内ニ於テ

四、ザカスピースカヤ州ノ郡役所員ハ其郡管内ニ於テ

五、本條第一號乃至第四號ニ掲ケタルモノノ妻及同居ノ子ハ其夫又ハ
父ノ鑛業ヲ禁セラレタル地域内ニ於テ

六、露國臣民ニテラサル者ハ沿海州、勘察加州、薩哈連州ニ於テ

七、スイルダリン、フエルガン、サマルカンドノ諸州ニ於テハ其地方法規ニ
依リテ土地ノ私有權ヲ有セサル者

二九

○
第三百十六條 商工務大臣、内務大臣、大藏大臣及沿黒龍總督ト協
議シテ露國人ナラサル企業家、外國會社及外國會社ノ株券ヲ
有スル露國人ニシテ沿海州、勘察加州、薩哈連州ニ於テ鑛業ヲ
ナシ又ハ之レニ加入スルモ一般國家ノ利益ニ反セスト認メタルトキハ條
件ヲ付シテ之レヲ許可スルノ權利ヲ有ス但シ其都度内閣會議ニ
提案スルモノトス

第三百十七條 第三百十五條第六號及第三百十六條ノ規定ハ當分、間
エシセイ縣内、ウシン境界ノ管區ニモ之レヲ適用ス

第三百十八條 第三百十五條第六號ノ規定ハ當分、間左ノ地ニ於テ之レ
ヲ適用ス

一、セミパラチンスカヤ州内、ウスチカメーネーゴリスキー及サイサンスキ
一郡

二、附則第三依リ民營採金業ノ爲メ解放セラレタルトムスカヤ
縣内御領局ノアルタイ管區ノ一部

三、エニセイ縣ノ南部ニシテ北方トムスク縣境界ヨリエニセイ河ト落
口迄ノアバカン河ノ流域、ツィバ河ノ落口迄ノエニセイ河流域、キ
ジラ河ノ落口迄ツィバ河、其他ヨリキジラ河ノ水源地迄ノキジ
ラ河、及イルクツク縣境界迄ノカンスキー郡ノ境界線ヲ限ラレ
タル地域

四、イルクツク縣ノ南部ニシテ北方バイカラ驛ニ至ル間ノ西伯利鐵道
及ザバイカル州トノ境界線上ナルスネージナヤ驛迄ノバイカル
湖南岸ニテ限ラレタル地域

五、ザバイカル州ノ南部ニシテ北方スネージナヤ驛ヨリムイソウワヤ驛
迄ノ間バイカル湖ノ南岸ムイソウワヤ驛ヨリスレーレンスク市
三。

迄ノザバイカル鐵道、チヨルナヤ村迄ノシルカ河、チヨルナヤ村ヨリ
ヤクーツク州、黑龍州、ザバイカル州ノ境界線迄ノ直線ヲ限ラ
レタル地域

六、黑龍州ノ全部

第三百十九條 前條ニ掲ケタル地域ニ於テ外國人ニ鑛業ヲ許可スルニハ
其都度御料局ネルチンスク管區ノ民營採金業閉鎖區域ニ付
テ、宮内大臣ヨリ、其他ノ地域ニ付テハ商工務大臣ヨリ豫メ外務内
務、大藏、各大臣及當該總督ト協議シ内閣會議ニ提案シテ
勅裁ヲ得ルコトヲ要ス

第三百二十條 鑛業ヲ營ムコトヲ得サル者ハ鑛業事務ニ付テ他人ノ
代理人トナルコトヲ得ス

第三百二十條 鑛業ヲ營ムコトヲ許可セラレタル者ハ一般法令ニ依リ

鑛業組合ヲ組織シ又ハ鑛業組合ニ加入スルコトヲ得、鑛業組合ニ關スル契約及定款ハ鑛業ヲ營ム地方ノ鑛務署及鑛山局ニ提出スルヲ要ス

第三百二十二條 鑛業ヲ營ムコトヲ得サル者及其權利ヲ失ヒタル者ハ官有空閑地ニ於テ採掘地域ノ引渡ヲ受ケ又ハ採掘地所有權ヲ失ヒタル日ヨリ起算シテ二箇年間ニ採掘權ヲ他人ニ移轉スヘシ其期間ヲ經過スルトキハ其採掘地ハ第三百七十六條ニ依リ競賣ニ附セラル、競賣ニ依リテ得タル金銭ハ競賣ニ要シタル費用及未納ノ税金ヲ控除シ剩餘アルトキハ前ノ鑛業權者ニ還付ス、本條ノ規定ハ鑛業ニ加入シタル者ノ權利ニ付テモ之レヲ適用ス

第三百二十三條 第三百一條乃至第三百八十五條ニ規定スル官有空閑地ニ對スル地方管理廳ハ左ノ如シ

三一

一、ウラルニ於ケル鑛山工場地方ニ付テハ其地方鑛務署(エカテリブルグ市)オコネツカヤ縣ニアリテハ其地方鑛務署(ペトロザボードスク市)

ニ、ヤクーツク縣ニアリテハ州廳

三、薩哈連州ニアリテハ其州ヲ支配スル官廳

四、ザカスピースカヤ州ニアリテハ同州長官官務

五、其他ノ地ニアリテハ當該農務及國有財産管理廳

備考 勘察加州及薩哈連州ニ於ケル商工務省ニ屬スル施設及職員竝ニ薩哈連州ニ於ケル土地經營及農務ニ關スル施設及職員ハ一九一五年一月一日迄當該官署ノ管理ニ委シ勘察加州ニ於ケル國有財産ノ管理ハ國有財産地方管理ニ關スル一般法令ニ依リ同州ノ知事ニ委セラレ

第二款 鑛物ヲ含ム土地ノ探査及試掘ニ付テ

第三百二十四條 鑛物ヲ含ム土地ノ探査ニシテ更ニ土工ヲナス林木ヲ伐採セス土地ノ表面ヲ視察シ地形圖ヲ作り鑛物ヲ採集シ又ハ標本ヲ集ムルニ過キサルトキハ官有空間地ニ於テハ特別ノ許可ヲ受クルコトヲ要セス無料ヲ以テ何等限定セラルルコトナク之レヲ行フコトヲ得

備考 官有林區ノ部分竝ニ納税ヲ要スル地域内ニ於テ探査ヲナスムトスル者ハ其地方林務官又ハ地方稅務官吏ニ届出ツヘシ

第三百二十五條 鑛物ヲ含ム地層ノ特質ヲ探察スル爲メ樹木ヲ伐採シ土工ヲナス等試掘ヲナスムトスル者ハ探鑛ノ爲メ選定シタル區域ヲ試掘標ニテ明示スルコトヲ要ス但シ沼澤、湖水ニ於テ

三二

試掘スル際ニハ試掘標ヲ其傍ニ立ツヘシ

備考 試掘標トハ地中ニ深ク穴ヲ掘リ之レト列ヒ立テタル標杭、生立木、又ハ大石其他ノ石面ニ試掘者ノ姓名ノ頭字標杭ヲ作リタル年月日ヲ刻込ムモノトス

第三百二十六條 試掘ヲナスムトスル者ハ試掘標ヲ設置シタル後探査ノ爲メ選定シタル土地ヲ管理スル地方ノ官廳ニ試掘許可證ヲ交付ヲ出願スヘシ其願書ニ目的トスル鑛物、設置シタル試掘標ノ數、各標ト住民ノ居住地又ハ特ニ選定シタル特徴アル地点トノ大体ノ距離ヲ記載スルコトヲ要ス、沼澤、湖水ニ存在スル鑛物地試掘願書ニ上記ノ外出來得ル限り正確ニ湖水ノ狀態、大体ノ面積及名稱ヲ記載スヘシ

備考 湖沼地ノ試掘ニ對シテハ許可證ノ交付ヲ出願セス直ニ

其土地ノ引渡ヲ出願スルコトヲ得

第三百二十七條 官有地ヲ管理スル地方廳ニ於テ試掘許可願書ヲ受理シタルトキハ一箇月内ニ出願者ニ對シテ試掘許可證ヲ交付スルカ
若クハ理由ヲ付シテ不許可ノ通告ヲナスヘシ

第三百二十八條 同一箇所ニ對シ數人ヨリ試掘許可ノ出願アリタルトキハ願書受理ノ順序ニヨリ許可證ヲ交付シ願書ノ受領同時ナルトキハ抽籤ニ依リテ之レヲ交付ス

第三百二十九條 試掘許可證ハ三年ノ期間ニテ交付セラル但シ湖沼地ニ存在スル鑛物竝ニ第三百十條ニ列記シタル鑛物ノ試掘ニ對シテハ二箇年ヲ以テ期間トス

備考 人口少ナキ土地ニ於ケル試掘許可證交付ニ當リテハ期限ハ三年ヲ五年ニ二年ヲ三年ヲ變更ス上記ノ土地ノ地名表ハ
三三

必要ニ應シ商工務大臣之レヲ定メ又ハ變更シ一般ニ周知セシムル爲メ元光院之レヲ公布ス

第三百三十條 官有地管理廳(第三百二十三條)試掘許可證ヲ交付シタルトキハ直ニ地方鑛務署ニ通知スヘシ

第三百三十條 試掘許可證ヲ交付セラレタル土地ハ鑛務當局ノ管理ニ歸シ且官有地地方管理廳ノ職務ニ對シテハ此地ニ於ケル官有森林ノ爲メ定メラレタル規則及稅務法上ノ監督ヲナス

第三百三十一條 試掘許可證ヲ受ケタル者ハ第三百二十九條ニ定メラレタル期間内其許可ヲ受ケタル地域ニ於テ試掘作業ヲナスノ權利ヲ有ス此權利ハ當該地方鑛務署ニ届出ツルコトニ依リテ他人ニ移轉スルコトヲ得地方鑛務署ハ移轉セラレタル試掘許可證ニ相當ノ記載ヲナス

第三百三十三條 試掘作業ハ試掘標ヨリ東西南北各一露里宛ヲ算ヘ四平方露里ノ土地ニ於テ之レヲナスコトヲ得、沼澤、湖水地ニ於テハ試掘ノ爲メ引渡サレタル沼澤又ハ湖ノ廣面ニ於テ之レヲナスコトヲ得

備考 試掘作業ニ際シ伐採セラレタル林木ニ對シテハ第三百六十條ニ依リ代金ヲ支拂フヘク其林木ハ鑛業者ノ所有ニ歸スルモ試掘區域外ニ搬出スルコトヲ得ス

第三百三十四條 租借地、構内、庭園又ハ各方面五十サージン以内ノ廣地ニ於テハ借受人ノ同意ヲ得タルノミニテ試掘ヲナスコトヲ得、第三百三十五條 試掘許可證ヲ與ヘラレタル土地ニ於テハ許可證交付ノ日ヨリ一箇年間に試掘作業ヲ開始スルコトヲ要ス而シテ示サレタル期間内作業ヲ休止スルトキハ其權利ヲ失フモノトス

第三百三十六條 鑛業權者ハ鑛業ニ關スル法律及命令ヲ嚴守スヘク又試掘作業視察ノ爲メ派遣セラルル官吏ヲ入場セシムヘシ、第三百三十七條 鑛業權者ハ各試掘箇所ニ付テ一箇年三十留ツツヲ國庫ニ納入スヘシ(第三百三十三條)此料金ハ試掘許可證交付ノ年ヨリ二箇年目人口稀薄ノ地(第三百二十九條備考)ニ於テハ三箇年目ヨリ之レヲ徵收ス

備考 自己ノ罪過ノ爲メ試掘權ヲ失ヒタル鑛業權者ニハ徵收免除期間ヲ與ヘス

第三百三十八條 試掘地域ノ全部或ハ一部カ租税法上賃借人ノ使用地ナルトキハ鑛業者ハ試掘ニ依リ生ジタル總テノ損害ヲ使用人ニ賠償スヘシ其賠償額ハ協議ニ依リ之レヲ定メ若シ協議調ハサルトキハ官有地地方管理廳之レヲ定ム管理廳ニテ定メタル

賠償額ニ不服アル者ハ管理廳ニ於テ決定ヲ通告シタル日ヨリ
三箇月内ニ裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第三百三十九條 試掘地區ニ於テ採鑛ニ著手スルコトヲ希望セサル
鑛業者ハ試掘ヲ中止スルト共ニ試掘標ヲ除去シ坑口ヲ閉鎖シ
且試掘作業ノ結果減少シタル土地ノ收入ヲ國庫ニ賠償スヘシ此賠
償額ハ官有地地方管理廳之レヲ定ム

第三百四十條 規定ノ期間内ニ試掘作業ヲ開始セサルトキ中止シタル
作業ヲ復興セサルトキ(第三百三十五條)試掘ノ爲メ納入スヘキ
料金を支拂ハサルトキ(第三百三十七條)或ハ適當ノ時期ニ引渡
ニ關スル願書ヲ提出セサルトキハ與ヘラレタル土地ニ對スル試掘權
ヲ失フ

第三百四十條 試掘權ヲ失ヒタル土地ハ(第三百四十條)空閑地ト認メ
三五

ラレ六箇月以内ニ其地ニ於テ試掘^{希望者}ガキ場合ニ限り之レヲ其事業
者ニ與フルコトヲ得ヘシ

第三百四十二條 試掘許可證ヲ交付シタルトキ並ニ新ニ試掘ノ爲メ空閑
地^地決定メタル土地ニ關シテハ其地方縣報ニ公告ス

第三款 採掘ノ爲メ鑛物存在地ノ引渡ニ付テ
第三百四十三條 鑛物ノ採掘ヲナサトスル者ハ試掘セラレタル地ニ於
テ一乃至四箇所ノ引渡ヲ出願スルコトヲ得

第三百四十四條 採掘ノ爲メ引渡ノ地積ハ一平方露里以上タルコトヲ得ス
又地勢上支障ナキ限り長さ三分ノ一以上、幅員ナラサルヘカラス
備考 粘土、石炭、石英及土砂(第三百十條)ノ引渡地積ハ五千平
方センチンヲ超ユルコトヲ得ス

第三百四十五條 沼澤、湖水ニ對スル引渡地積ハ沼澤、湖水ノ自然的

境界線ニテ定メラレ鑛業者ニ對スル引渡地トシテハ表面ノ一定ノ平
方ヲ保持シテ湖水或ハ沼澤ノ一部ノミヲ取ルコトヲ得此場合ニ
其境界線ハ沿岸ノ認識シ易キ標物ニ依リテ定メラル

第三百四十六條 引渡ノ願書ハ鑛業者ニ對シテ交付セラレタル試掘許
可證ノ期限内ニ所轄鑛務署ニ提出スヘシ其願書ニハ出願地積發
見シタル鑛物其層ノ有様其鑛物ヲ含メル地質ヲ記載シ試掘
標位置及試掘ヲナシタル箇所ヲ記載シタル各引渡出願地ノ圖
面三枚ヲ添付スヘシ湖水沼澤ノ引渡願書ニハ上記ノ圖面ノ提出
ヲ要セサルモ願書ニ湖水沼澤ノ名稱其表面ノ平方面積所在
地(縣郡大林區小林區)及最モ近キ居住地或ハ他ノ特徴アル
地点ヨリノ距離ヲ記載スヘシ

第三百四十七條 採掘出願者ハ引渡地實查ノ爲メ官吏ノ出張ニ必要

三六

ナル金額ヲ提供スヘシ

第三百四十八條 採掘出願地内ニ貸付地又ハ國庫ニ收入ヲ得ル土地
ヲ含ムトキハ出願者ハ鑛業ニ依リ生スヘキ損害及減少スヘキ
土地ノ價格ニ對シ特別ノ保證金ヲ提供スルコトヲ要ス其金額ハ
官有地ヲ管理スル地方廳之レヲ定ム

第三百四十九條 採掘出願者第三百四十三條乃至第三百四十八條ノ
規定ヲ實行シタルトキ試掘地ニ管區技師及鑛山測量師ヲ
派遣ス鑛山測量師ハ測量士或ハ測地家ニ變更スルコトヲ得

第三百五十條 前條ニ依リ派遣セラレタル官吏ハ各出願地ニ出願シ
タル鑛物ノ實際存在スルコトヲ確メ且提出サレタル圖面ノ誤謬
ヲ修正シ出願者ノ費用ヲ以テ試掘標ヲ除去スルト同時ニ引渡地
境界線上ニ腐朽スル虞ナキ標識ノ設置ヲ命スヘシ湖沼ノ出願

ニアリテハ引渡地ノ境界カ何處ニ於テモ湖沼ノ自然的境界線ト一致セサル場合ノミ腐朽セサル標識ヲ施設スルモノトス

第三百五十一條 前條ノ行爲ヲナス爲メ派遣セラレタル官吏ハ一定ノ期間ヲ定メテ出願者ニ立會ヲ命スヘシ出願者ハ證人ヲ同行スルコトヲ得、出願者及其代理人、證人等豫定期日ニ出頭セザルトキト雖出張員ハ行動ヲ止ムルコトナシ

第三百五十二條 出張員ヨリ報告書ヲ受領シタル後鑛務署ニ於テ引渡上ニ付テノ條件具備シタルコトヲ認メタルトキハ引渡ニ關スル文書ヲ作製シ圖面上ニ承認ヲナシ引渡ノ承認セラレタルコトヲ出願者ニ通知ス

第三百五十三條 引渡ニ關スル願書又ハ引渡ノ爲メ派遣セラレタル官吏ノ報告書ヲ審査シ引渡ニ付テノ條件ニ不備ナルコトヲ發見シタルトキハ鑛務署ハ理由ヲ示シテ引渡ヲ拒絶ス

試掘許可證ノ期限滿了後鑛業者ヨリ同一場所ニ於テ引渡ノ願書ヲ提出スルコトヲ得ス

第三百五十四條 引渡ノ承認ハ引渡願書受理ノ日ヨリ一年以内ニ完了スヘキモノトス

第三百五十五條 鑛山地積引渡ニ關スル文書ノ原本及其圖面ノ一枚ハ引渡地ヲ管理スル鑛務署ニ保存シ第二圖面及證明セラレタル文書ノ謄本ハ出願者ニ交付シ第三圖面ハ文書ノ謄本ト共ニ其地方官有地管理廳ニ保存ス

第三百五十六條 試掘ノ爲メ與ヘラレタル土地ニシテ引渡ニ充當セザリシ部分ハ地方官有地管理廳ノ管理ニ歸ス

第三百五十七條 承認セラレタル引渡ニ關シテハ其地方ノ縣報ニ公告ス

第四款採掘ノ爲メ引渡サレタル地ヲ利用スル條
件ニ付テ

第三百五十八條 採掘ノ爲メ引渡サレタル地積ガ相續又ハ其他法定ノ
事由ニ依リ他人ニ移轉スルニ付テハ公證人ヲ通シ又ハ證明ヲ受
クル爲メ文書ヲ以テ届出ツルノミテ足ル鑛業者ハ引渡ニ付テ交
付セラレタル文書謄本ヲ對照ノ爲メ地方鑛務署ニ提出スヘシ
第三百五十九條 鑛業者ハ引渡ヲ受ケタル地内ニ採掘ノ爲メ必要ナ
ル住宅、建築其他經營上及技術上ノ施設ヲナス權利ヲ有ス
引渡地内ニ工場ヲ建設シ又ハ鑛業用品製作場ヲ建設スルニ
ハ商工務省ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

第三百六十條 採掘權者ハ引渡地上ノ枯損木ヲ無償ニテ使用シ
事業用地上ノ生立木ヲ伐採シ用地掃除ヲナスノ權利ヲ有
スルモ此場合ニハ平均賣買價格若クハ土地經營及農務局
ニテ承認シアル其地方ノ代價表ニ從ヒ其代金ヲ納付スルモ
ノトス尚鑛業權者ハ其事業計畫上伐採ヲ豫定セサリシ
地内及其計畫ニ依リ定メラレタル期間前ニ樹木ヲ伐採シタ
ル爲メ森林經營上ニ及ホシタル損害ヲ國庫ニ賠償スルノ義
務ヲ有ス其賠償額ハ官有地地方管理廳之レヲ定ム

第三百六十條 鑛業權者ハ前條ニ規定シタル每切株ニ付テ支
拂代金ヲ提供シ鑛業上必要ナル林木ヲ官有林区ヨリ拂
下ヲ受クルヲ得

スイルダリン州、フェルガン州、サマルカンド州、ザカスピースカヤ州ニ於
テ鑛業ニ必要ナル林木ヲ官有林区ヨリ拂下ヲ受クルトキハ
ツールケスタン總督ノ特許ヲ受クヘシ

土地經營及農務局長ハ鑛業上必要ナル場合ニ於テ林木伐採ノ手續並ニ森林法(一九〇五年公布)ニテ定メタル一般規則ト異リタル伐採代金計算ニ關シテ特別規則ヲ發布スルノ權利ヲ有ス

備考左ノ勅令アリ

第三百六十條 及第三百六十一條ニ依リ土地經營及農務局及其局長ニ與ヘラレタル鑛業管理權内ノ林木關係ハ商工務省及同省大臣ニ屬ス

第三百六十二條 鑛業權者ハ引渡地ニ於テ伐採シタル林木(第三百六十條及官ヨリ拂下ヲ受ケタル林木(第三百六十一條)ハ引渡地外ニ搬出スルコトヲ得ス

第三百六十三條 鑛業權者ハ引渡承認後一箇年間ニ鑛物採掘

三九

ノ準備ニ著手シ其時ヨリ三箇年間ニ實際ノ採掘ヲ開始シ毎年各採掘地ニ於テ所轄鑛務官憲ニ於テ定メラレタル數量ヨリ少ナカラサル採掘ヲナスヘシ義務採掘數量ハ引渡承認ノトキヨリ二十箇年以内ハ増額セララルコトナシ

第三百六十四條 採掘ニ關スル内面的經營ハ鑛業權者ノ自由ニ屬スルモ左ノ義務ヲ有ス

- 一、地下作業ニ關スル手續及其他政府ノ法令ニテ定メラレタル鑛業方面ニ關スル規則ヲ遵守スルコト
- 二、地下作業ヲナスニ當リ引渡地ノ境界測量線ヨリ地下垂直ノ境界線ヨリ外部ニ出テサルコト
- 三、鑛山技術上ノ法則ニ依リ採掘ヲナシ將來其地及其近接地ノ採掘ニ困難ヲ感セシメサルコト

四、政府ノ要求ニ從ヒ採掘數量及鑛物販賣ニ關スル報告書ヲ提出スルコト

第三百六十五條 鑛業權者ハ第千九十一條及第千九十二條規定ノ鑛業稅及伐採シタル林木代金(第三百六十條)ニ關係ナク根元鑛物採掘爲メ引渡サレタル地表面ノ使用ニ對シテ料金を納ムヘク其額ハ引渡前三年間ニ之等ノ地面ニ於ケル國庫收入ノ平均年收獲ニ相當スル額トス又如何ナル場合ニモ各引渡地一デシヤーチンニ付テ一留ヲ下ルコトヲ得ス一デシヤーチン以下ノ地面ハ一デシヤーチントシテ計算ス湖水沼澤ノ引渡ニ對スル上記料金は一デシヤーチン^{ニ付}一哥トス

第三百六十六條 鑛業權者ハ全引渡地内ニ於テ地下ヲ採掘スルノ權利ヲ保有シテ引渡承認迄⁵⁰ニ必要ナル地表面ヲ使用セサル

コトヲ届出ツルコトヲ得此場合ニ上記料金は其處分ニ委セラレタル地ヨリ徵收セラルルモ一デシヤーチン一留ノ計算ニテ全引渡地ヨリノ額ヨリ下ルコトヲ得ス

第三百六十七條 以前ヨリ有料ニテ貸付セラレタル土地ヲ鑛業者ニ於テ使用スルトキハ其租借者ノ納付スヘキ使用料ハ他ニ移リタル土地ノ部分ニ相當スル額ヲ減ス尚鑛業者ハ土地ノ借受人ニ對シテ借受地減少ノ爲メ受クル損害ヲ賠償スルノ義務ヲ有ス其賠償ニ付テハ第三百三十八條ノ規定ニ依ル但シ湖水ニ付テハ借受人ノ納稅額ヲ減少セス

第三百六十八條 採掘引渡地表面使用料金は其算定ノ時ヨリ二十箇年間に増額セラルルコトナシ

第三百六十九條 鑛業權者ハ土地使用料各半年分ヲ一月二日及七

月一日迄ニ其地方會計局ニ前納スヘシ

第三百七十條 使用料金納入不正確ナルトキハ、鑛業權者ニ四箇月、延納ヲ許スモ不納入額ノ十%ニ當ル過怠金ヲ加算ス

備考 鑛業權者ハ土地使用料及過怠金ノ納入受領證ヲ採掘地ヲ管理スル地方鑛務署ニ提出スヘシ

第三百七十一條 鑛業權者延納許可ノ期限内ニ土地使用料及過怠金ヲ納入セサルトキハ、第七百六十九條乃至第七百七十一條ノ規定ヲ適用ス

第三百七十二條 鑛業權者鑛物採掘ヲ中止シ若クハ不正確ナル採掘ヲナシ又ハ義務採掘數量ニ及シ少量ノ採掘ヲナシタルトキハ、其地方鑛務官憲ハ九箇月以内ノ期限ヲ定メ採掘ノ再開熱心及改善ヲ要求ス

備考 州廳、軍部及軍總務部ハコサツク長官ノ承認ヲ經テ鑛業權者ニ對シ(石油採掘權者ヲ除ク)軍隊地内ノ採掘ノ再開熱心改善ノ爲メ九箇月以内ノ期限ヲ定メ猶豫ヲ許可スルノ權利ヲ有ス

第三百七十三條 鑛業權者ハ重大ナル理由ナクシテ前條ノ規定ヲ實行セス又ハ第三百六十三條ニ違反シタルトキハ、地方鑛務官憲ノ報告ニヨリ商工務大臣ハ鑛業權者ニ對シ引渡地ノ返還ヲ命スルコトアルヘシ

第三百七十四條 鑛業權者鑛物採掘ヲ中止セムトスルトキハ、其一箇年以前ニ地方鑛務署ニ届出引渡ニ關スル文書謄本ヲ返還スヘシ採掘中止後一箇年間ハ鑛山財産ノ利用ヲ許スモ上記期限滿了後ハ採掘地ニ残置シタル財産ハ國庫ノ所有ニ歸ス

第三百七十五條 鑛山財産ノ搬出ニ際シ鑛業權者ハ其建設シタル建築物及施設物ヲ自由ニ處分スルコトヲ得且機械器具其他動産及鑛山鐵道ノ軌道ヲ撤去スルコトヲ得ヘキモ坑内ニ於ケル梯子及支柱ハ必ず残置スヘクシヤフトノ口ヲ密閉シシヤフト上ノ建物ヲ残存セムトスルキハ四側ヨリ被覆スルコトヲ要ス

第三百七十六條 土地使用料不納入ノ爲メ閉鎖ヲ命セラレタル採掘地並ニ鑛業權者ノ返還シ若クハ返還ヲ命セラレタル採掘地ニシテ事業ヲ行ハサリントキハ第三百一一條乃至第三百八十五條ニ定メラレタル條件ヲ以テ(引渡地使用料納入ニ關スル條件ヲ除外セス)第七百四條乃至第七百九條ニ規定セラレタル手續ニ依リ所轄鑛務署ニ於テ行フ競賣ニヨリ採掘ノ爲メ引渡サル但シ左ノ規則ヲ確守スヘシ

四二

- 一、土地ノ使用料ヲ滞納シタル爲メ若クハ第三百七十三條ニ違背シタル爲メ返還ヲ命セラレタル採掘地ニ對シテハ評價ヲ定メ之レヲ競賣ニ依リテ引渡サルヘキ採掘地ノ公告中ニ記載ス
- 二、競賣ニ依リテ引渡サルヘキ採掘地ノ公告ハ其地方縣報及官報ニ半年毎ニ三月一日及九月一日ヨリ以前ニ掲載ス
- 三、競賣ハ毎年二回即チ六月一日ヨリ十五日迄十二月一日ヨリ十五日迄ノ間ニ舉行ス
- 四、競賣ニ參加シタル者ノ届出ハ各採掘地毎ニ各別ニ記載スヘシ之レニ及スルトキハ其届出ハ無効トス
- 五、競賣ニ依リテ得タル金額ハ國庫ノ收入ニ歸スヘキモ本條第一號ニ示シタル採掘地ニ對スル金額ハ採掘地ノ前所有者ノ有ニ歸ス但シ評價及競賣ヲナスニ要シタル官ノ費用及引

渡地ニ對シテ支拂ハサレシ土地使用料ヲ控除ス

第三百七十七條 二回ノ競賣ヲ行フモ競落者ナキ採掘地ハ地方鑛務署ニ於テ一般規則ニ依ル新ナル試掘空閑地トシテ公告セラレ地方官有地管理廳ノ管理ニ歸ス

第五款隣接採掘地所有者ノ相互關係

ニ付テ

第三百七十八條 監督官廳ニ於テ隣接鑛山ノ作業上必要ニシテ且採掘作業ヲ困難ナラシムルモノニアラスト認メタルトキハ採掘地ノ所有者ハ相當ノ賠償ヲ受ケ隣接鑛區ノ所有者ニ對シ自己ノ採掘地内ヲ通シテ道路鐵道溝渠排水溝其他ノ排水ニ關スル施設ヲナスコトヲ許ササルヘカラス

第三百七十九條 隣接鑛山カ其地勢上、下方ニアル鑛山ノ排水作業

四三

ノ爲メ乾燥スルトキハ其鑛山ノ所有者ハ下方ニアル鑛山ノ所有者ニ對シ自己カ排水作業ヲナスモノトシテ禮金ヲ出スヘシ

第三百八十條 鑛業者ハ兩鑛區ヲ貫流スル水ヲ使用スルニ際シ隣接鑛業者ニ支障ヲ來サシムルコトヲ得ス若シ之レカ爲メ他ノ鑛業者ニ損害ヲ生セシメタルトキハ之レカ賠償ヲナスヘシ

第三百八十一條 第三百七十八條乃至第三百八十條ニ規定シタル場合ニ於ケル賠償額ハ當事者間ノ協議ニ依ルヘク若シ協議調ハサルトキハ地方鑛務署之レヲ定ム其決定ニ對シ不服ナルトキハ第三百三十八條ノ規定ヲ適用ス

第六款官有空閑地ニ於ケル民營鑛業ニ關スル規則ノ實行上官廳及官吏ノ行為ニ對スル諸願ニ付テ

第三百八十二條 第三百一一條乃至第三百八十一條ニ規定シタル規則ノ實行ニ依リ地方官憲及官吏ノ行為カ私人ニ關係ヲ及ホストキハ左ノ如ク請願ヲナスコトヲ得

一、鑛業監督ノ任ニアル官吏ノ行為ニ對シテハ地方鑛務署ニ鑛務署ナキ地ニ於テハ鑛山局ニ

二、官有地ノ管理スル地方廳及鑛務署並ニ鑛山局ノ行為ニ對シテハ商工務大臣ニ

本請願ハ指令通告ノ日ヨリ一箇月内ニ提出スヘシ

ステツプイルクツク、沿黒龍、ツールケシタン總督府管内ニ於テハ地方官有地管理廳ノ行為ニ對スル請願ニシテ本條ニ依リ商工務大臣ノ決定ヲ受クヘキ請願ハ總督ニ提出スヘシ

第三百八十三條 前條ニ規定シタル請願書ハ請願ヲ起サシムルニ

至リタル行為アリシ官廳及官吏ニ直接提出スヘク其官憲及官吏ハ答辯書ヲ附シテ請願受理ノ時ヨリ一箇月以内ニ其所屬廳ニ送付スヘシ但シ直接地方鑛務署、商工務省或ハ總督ニ提出スヘキ請願書ハ事務執行遲延及不受理ニ關スルモノノ外本條ヲ適用セス

備考 左ノ如キ勅令アリ

鑛務管理ニ屬スル林木ノ關係ニ爲メ第三百八十二條第三百八十三條及第七百四十四條ニ依リ提出スル森林經營事業ニ關スル請願ハ地方鑛務署ニ同署ノ設置ナキ地ニ於テハ鑛山局ニ、鑛務署及鑛山局ニ對スルモノニ付テハ商工務大臣ニ提出ス其他ノ林木關係ニ付テハ農務及國有財産廳ニ提出シ其署ニ對スル請願ハ土地經營及農務局ニ其他ノ林木關

係ニ付テハ農務及國有財産廳ニ其署ニ對スル請願ハ土地
經營及農務局ニ提出スヘシ

第三百八十四條 商工務大臣土地經營農務局長及總督ノ決定ニ
對スル請願ハ決定通知ノ日ヨリ一箇月内ニ元老院(第一局)ニ提
出スヘク其期間ニ普通道路ナレハ五十露里毎ニ鐵道ナレハ三百
露里毎ニ一晝夜ヲ加算ス

第三百八十五條 官ニ對スル賠償ニ關シ地方官有地管理廳ニテ定メ
タル金額ニ不服ナル鑛業權者ハ第三百八十二條及第三百八十三條
ニ定メタル手續ニ依リ上局官廳ニ請願スルヲ得ヘク又ハ六箇月
内ニ裁判所ニ出訴スルコトヲ得但シ上局官廳ニ請願書ヲ提出
シタルモノハ其權利ヲ失フ

第五節 農民及外國人ノ土地ニ於ケル民營鑛業

四五

ニ付テ

第三百八十六條乃至第三百九十三條(略)

第六節 コサクノ軍隊ノ土地ニ於ケル民營鑛業

ニ付テ

第三百九十四條乃至第四百五十三條(略)

第二章 ポーランド州ニ於ケル鑛業規定

第一節 總則

第四百五十四條乃至第四百七十二條(略)

第二節 探鑛ニ付テ

第四百七十三條乃至第四百七十八條(略)

第三節 試掘ニ付テ

第四百七十九條乃至第四百八十二條(略)

第四節 鑛區區劃ニ付テ

第四百八十三條乃至第四百九十五條(略)

第五節 鑛業權者ト土地所有者ノ關係ニ付テ

第四百九十六條乃至第五百十四條(略)

第六節 鑛業權者ノ權利義務ニ付テ

第五百十五條乃至第五百二十三條(略)

第七節 各鑛區所有者ノ關係ニ付テ

第五百二十四條乃至第五百三十二條(略)

第八節 埋藏物ノ掘採ニ付テ

第五百三十三條乃至第五百三十七條(略)

第九節 ポーランド各州ニ於ケル鑛業出願手續

第五百三十八條乃至第五百四十條(略)

四六

第十節 プロシヤ境ニ於ケル鑛業建物ノ

臨時規定

第五百四十一條乃至第五百四十三條(略)

第三章 ザバイカル州ノ地下埋藏物掘採ニ關スル

一時的規定

第五百四十四條乃至第五百七十四條(略)

註 第三百八十六條乃至第五百七十四條ハ薩哈連ニ適用ナキヲ以

テ省略セリ

第四章 民營採金及採白金業ニ付テ

第一節 總則

第五百七十五條 漂砂鑛床ノ採金業ハ帝國內到ル處ノ民有地第
五百七十八條ニ記載シタル官有地及附録第三號ニ記載シタル土

地ヲ除ク帝室御料地ニ於テ私人ニ許可セラル
備考(略)

第五百七十六條 アルタイ、ネルチンスク地方ニ關スル規定(略)

第五百七十七條 沿海州及勘察加州ニ於テハ朝鮮國境ヨリ始マリ全海
岸線幅百露里ノ地帯内及薩哈連州並ニ其附屬島ニ於テハ採
金業ニ從事シ又ハ之レニ參加スルコトヲ得ス上記ノ地域内ト雖沿
黑龍總督必ヤ要ト認メタルトキハ商工務大臣ト協議シ採金業ヲ
許可スルノ特權ヲ有ス許可出願者ハ必ス採金業ヲ營ムコトヲ
得ルノ資格ヲ有シ且事業遂行ノ望アル露國人又ハ會社々
ラサルヘカラス

第五百七十八條 採金業ニ對シ官有空閑地ト稱スルハ左ノ如シ

一、鑛業ニ對スル空閑地(第三百二條第三百三條)

四七

- 二、農民ノ私有及移民土人ノ使用トシテ定メラレサル地
- 三、コサツク兵用地内ニアリテハ現行法令ニ依リ貴金屬屬生産地
カ既ニ官ノ有ニ歸シタル地或ハ其他ノ解放カ官ノ權利ニ屬ス
ル地面

第五百七十九條 私人カ金鑛ノ原產地ヲ探查シ採掘スルコトハ砂金
事業ヲ營ムコトヲ許サレタル地方ニアリテハ何レノ地ニテモ許可セ
ラル

第五百八十條 官有地ニシテ採掘ノ爲メ引渡サレタル金鑛ノ所有者
ハ其引渡地内ニテ砂金ヲ採掘スルノ權利ヲ有シ漂砂鑛床
ノ所有者ハ引渡地内ノ金鑛ヲ採掘スルノ權利ヲ有ス之等ノ
場合ニ特別ノ出願及料金を要セサルモ其作業著手前ニ
其地ノ鑛業監督官廳ニ届出ツルコトヲ要ス

第五百十一條 官有地内ニテ引渡ヲ受ケタル金鑛、所有者ハ副業的ニ其地内ニテ他ノ鑛物ヲ採取スルノ權利ヲ有ス、但シ其採掘著手前ニ地方鑛業監督官廳ニ届出ツヘシ(後略)

第五百十三條 民有地内採金ニ關スル規定(略)

第五百十三條 官有地内ニ於テ官ノ費用ヲ以テ開拓セラレタル金地ハ第七百三條乃至第七百二十條又ハ勅裁ヲ經テ定メラレタル特別手續ニ依リテ競賣ニ依リ私人ニ交付スルコトヲ得

第五百十四條 (前略) 御料地局ノ有ニ屬スル黑龍區ニ於テ勅裁ヲ經テ私人ニ金ノ採取ヲ許可スルコトヲ得、但シ料金ニ付テハ御料地局ト特別ノ契約ヲナスコトヲ要シ其作業ニ付テハ一般規則ニ從フモノトス

備考 黑龍區トハ左ノ地トス

四八

一、黑龍地方ノ上部ニシテゴルビツツア川カシルカ川ニ入ル處ヨリシルカ川トアルグン川トノ合流点ニ至ル迄ノシルカ川ノ左

岸

ニ、アマザル川及其兩岸ノ支流ヲ含ム地、但シ黑龍鐵道線ニ沿ヘルコソツク分與地ハ之レヲ除ク

第五百十五條 採金業ヲ營ム權利ヲ有スル者ハ白金地層ノ探查及採掘ヲ許可セラル、但シ探查、試掘、採掘引渡、監督ニ付テハ金ノ採取ニ關スル規定ヲ適用ス

第二節 民有地又ハ特別官有地ニ於ケル民營ノ採金業ニ付テ

第五百十六條乃至第五百十九條(略)

第三節 官有地及御料地局アルタイ、ネルチ

ンスク管区内ニ於ケル民營採金業
ニ付テ

第一款 私人ノ權利ニ付テ

第五百九十條 官有地及御料地局アルタイ、ネルチンスク管区内
ニ於テハ金鑛ハ採金業者ノ私有トナサス將來其地ニテ金ノ
採取ヲ終ル迄一時私人ノ使用ニ委セララルルモノトス

第五百九十一條 前條ニ規定シタル採金業者ノ權利ヲ移轉セムト
スルトキハ公證人ヲ通シ又ハ證明ヲ受クル爲メ文書ヲ以テ届
出ツルノミニテ足ル新取得者ハ文書謄本ヲ對照ノ爲メ其
地管區技師地方鑛務署及鑛山局ニ提出スヘシ

第五百九十二條 採金業ハ各階級ニ屬スル市民權ヲ行ヒ得ル人ナ
ルトキハ露國人タルト外國人タルヲ問ハス許可セララルルモ第

四九

五百九十三條乃至第五百九十七條ニ記載スル者ハ之レヲ除ク

第五百九十三條 外國人ハ沿海州及勸察加州ニ於テハ朝鮮國境ヨリ
始マリ全海岸線幅百露里ノ地帯内及薩哈連州竝ニ其附屬
島ニ於テ採金業ニ從事シ又ハ之レニ參加スルコトヲ得ス(中略)
以上列記シタル地域内ニ於テ一九〇四年一月一日以前外國人ニ許
可セラレタルモノニ付テハ其外國人ハ同事業ニ從事スル間權利
ヲ保留ス、スイルダリ、フェルガン、サマルガン、ト州ニ於テハ其地方令
ニテ土地私有權ヲ認メラレサル者ハ採金業ニ從事シ又ハ之レ
ニ參加スルコトヲ得ス

第五百九十四條 白僧ハ採金業ニ參加スルコトヲ得ルモ私人トシテ
之レカ經營ヲナスコトヲ得ス

第五百九十五條 左記ノ者ハ採金業ヲナシ又ハ之レニ參加スルコトヲ

得ス

- 一、商工務省ニ於テ鑛山ニ關スル職務ニ從事スル者又ハ土地經營及農務局ニ於テ官有地管理ノ職務ニ從事スル者
- 二、大藏省ノ官廳ソル熔金工場(第五十八條)ニ勤務スル者同省官吏ニシテ同工場監督ノ職務ニ從事スル者
- 三、地方鑛業監督官廳及警察署員並ニ官有地管理廳ノ官吏ハ現ニ勤務スル地方ノ區域内ニ於テ
- 四、區裁判官、其補助官、市裁判官、自治區長、區審査官、農民長官、收稅官吏ハ其管轄區内ニ於テ
- 五、地方裁判所、郡部員、郡長、區長ハ其勤務スル郡及區ノ範圍内ニ於テ
- 六、地方裁判所、檢事、檢事補、豫審判事、廷丁、公證人及宣誓シタル通譯ハ其勤務スル裁判所ノ管區内ニ於テ

五。

七、(略)

- 八、本條ニ列記シタル人々ノ妻及同居ノ子ハ其夫又ハ父ノ採金業ニ從事スルコトヲ禁セラレタル地域内ニ於テ
- 第五百九十六條 猶太人ノ採金事業地ニ法律上ノ住所ヲ有スル者及現行法令ニ依リ露西亞帝國ノ各縣及各州ニ滞在スルコトヲ許サレタル者ハ採金業ニ從事シ又ハ之ニ參加スルコトヲ許サル
- 第五百九十七條 總テノ特權及特典ヲ失ヒタル者ハ採金業ニ從事シ又ハ之ニ參加スルコトヲ得ス但シ猶太人ヲ含ム各宗教ニ屬スル流刑移民ハ例外トシテ第千十六條乃至第千二十三條ニ依リ許可セララル
- 第五百九十八條 採金業ヲ營台トテ得サル者ハ砂金業ニ付テ他人ノ

代理人トナルコトヲ得ス

第五百九十九條 採金業ヲ營ムコトヲ許可セラレタル者ハ一般ノ規則ニ依リ採金事業ノ爲メ組合ヲ組織シ又ハ同組合ニ参加スルコトヲ得採金業組合ニ關スル契約及定款ハ事業ヲ營ム地方ノ鑛務署及鑛山局ニ提出スルヲ要ス

第六百條 鑛業ヲ營ムコトヲ得サル者ニシテ相續又ハ裁判所ノ判決ニ依リ金鑛ニ關スル權利ヲ取得シタルトキ及採金業ヲ營ム權利ヲ亡失シタル者ハ相續ノ開始又ハ判決カ法律上ノ効力ヲ發生シタル日及採金業ヲ營ム權利ヲ亡失シタル日ヨリ起算シテ二箇年内ニ其權利ヲ他人ニ移轉スヘシ

第六百條 前條ニ定メタル期限ヲ經過スルトキハ金鑛ハ第七百三條乃至第七百二十一條ニ依リ競賣ニ付セラル競賣ニ依リテ得タル

五

金錢ハ競賣費用ヲ控除シ剩餘アルトキハ金鑛ニ關シ權利ヲ有セシ者ニ返還ス本條ノ規定ハ金鑛業ニ加入シタル者ノ權利ニ付テモ之レヲ適用ス

第六百二條 採金業ヲ營ムコトヲ得サル者ハ其制限地方ニ於テハ熔金工場ヲ設立シ又ハ金銀白金洗滌ヲナス各種ノ施設ヲナスコトヲ得ス

外國人ハ採金業ヲ營ムコトヲ許サレサル地方ニ於テハ純金ノ賣買ヲナスコトヲ得ス

第二款 漂砂鑛床及含金地層ノ探查及
試掘ニ付テ

第六百三條 現ニ何人ノ占有ニモ屬セス又以前ニ屈出ヲナシタルコトナキ空閑地ニ於テハ第三百二十四條ノ規定ニ依リ探查ヲナスコ

トヲ得ヘク又地方官憲或ハ其土地ヲ使用スル者ノ承諾ナクシテ
漂砂鑛床又ハ金鑛所在地ノ準備試掘ヲナスコトヲ得但シ下
記各條(第六百四條乃至第六百十五條)ノ規定ヲ遵守スヘシ

第六百四條 私有地ニアラサルモ農民移民等ノ使用ニ充當スヘキ
地又ハコサツク兵用地ニシテ其地域内ノ金屬生産地カ既ニ國
庫ニ歸屬シ又ハ國庫ニ歸屬スヘキ原野林地住宅地キルギ
ス人ノ冬營地及キルギス人及其他ノ土人ノ世帶上ノ必要ニ爲
メ加工又ハ占有地域内ニ於テ鑛物探査ニ著手スルトキハ其
前採金業者ハ豫メ相當區審査官或ハ其職務代理者又ハ
コサツク支隊長ニ届出ツヘシ

第六百五條 前條ニ規定シタル地域内ニ於テ準備試掘ニ著手セム
トスルトキハ採金業者ハ其關係者ト損害賠償ニ付テ協議
スヘシ但シ土人ノ關係土地ニ付テハ其地方縣又ハ州長官ノ承
認ヲ受クヘシ

第六百六條 前條ノ協議調ハサルトキハ損害賠償額ハ左記ノ者
之レヲ定ム

私有地ニアラサルモ農民移民及土人ノ土地ニシテ臨時農民監
督官制ノ施行セラルル地域内ニ於テハ鑛務官憲ヨリ代表
者參加シ縣農會又ハ之レニ代ルヘキ者

コサツク兵用地ナルトキハ有料貸付中ナルト否トヲ問ハス鑛務
官憲ヨリ代表者參加シテ州軍部又ハ軍總務部但シ西伯
利亞コサツク軍統領及各地ノ小統領ノ承認ヲ經ルモノトス
其他ノ土地(第三百二十三條)ニ關シテハ地方官有地管理廳
本條ニ依リテ定メタル賠償額ニ不服アル者ハ其決定ヲ通告

セラレタル日ヨリ三箇月内ニ裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第六百七條 第六百四條ニ規定シタル土地ニシテ家屋敷地庭園菜園及其他ノ宅地又ハ建築地ヨリ五十ヤード以内ノ距離内ノ地上ニ於テ試掘作業ヲナサルトキハ其土地所有者ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

第六百八條 私人ニ貸付セラレタル官有地内ニ於テ準備試掘ヲナサルトキハ第三百三十四條及第三百三十八條ノ規定ヲ適用ス

第六百九條 準備試掘ヲナスニ付テハ事業者ノ希望ニ依リ其撰擇シタル地ニ於テ一或ハ數區劃ヲ占有スルコトヲ得各區劃ノ地積ハ左ノ如シ

一、中央ニ立テタル試掘標ノ東西南北各一露里ツツヲ算シ四平方露里

方露里

二、前後兩端ヲ二箇ノ試掘標ニテ表明セラレタル地域ハ河床又ハ河流ノ方向ニ從ヒ延長五露里以内幅ハ最モ近キ分水嶺ト之レニ對スル分水嶺ノ間ノ峡谷全部トス但シ兩側ヨリ注入スル小流支流乾燥河床ハ其注入口ヨリ二百五十ヤード以内ハ其地積内ニ含ム

第六百十條 試掘標トハ地中ニ深ク穴ヲ掘リ之レト竝ヒ立テラレタル標杭生立木大石石面其他ニ次ノ如ク記載スヘシ

「何某試掘地年月日」前條第一號ノ地域ニ付テハ試掘標ノ四面ニ之レヲ記載シ第二號ノ地域ニ於テハ兩試掘標ノ區域ニ面シタル面ニ之レヲ記載ス但シ準備試掘ノ為メ一河川又ハ河床ニ沿ヒテ數箇ノ隣接地域ヲ占有スルトキハ接合線上ナル標杭ノ兩面

ニ之レヲ記載スヘシ

第六百一十一條 第六百九條及第六百十條ノ規定ニ依リ占有セラレタル地域ニ於テ調査隊ハ其地域ニ滞在スル期間ヲ通シテ準備試掘ヲナスノ特權ヲ有スルモ試掘標設定ノ時ヨリ一箇年ヲ超ユルコトヲ得ス同時ニ數區域ヲ占有シタルトキハ各區域ニ於テ試掘作業ヲナスヘシ

第六百一十二條 選定シタル地域ノ準備試掘ハ第三百三十六條ノ規定ヲ確守シ總テノ方法ヲ以テ之レヲナスコトヲ得ルモ漂砂鑛床ニ付テハ陶鑛器、大杓及小舟ノミヲ使用スヘク金鑛ニ付テハ洗滌設備ヲナスコトヲ得ス

第六百一十三條 鑛業者ハ準備試掘ノ際採取シタル金ハ帳簿ニ記入シ置キ地方鑛務署又ハ鑛山警察官廳ノ要求アルトキハ

五四

之レヲ提出スヘシ試掘終了シタルトキハ其金ハ届書(第六百十六條)ト共ニ管區技師ノ事務所ニ提出スヘク此金ハ引渡地ノ承認ト同時ニ精金ノ自由處分ヲ許サレタル地ニアリテハ鑛業者ニ返付セラルルモ其他ニアリテハ最モ近キ官設砂金研究工場ニ送付シ鑛業税ノ保證及計算ノ材料トシ引渡ノ承認後其引渡ヲ受クヘキ權利アル者ニ交付ス但シ引渡地ノ承認ヲ拒絕スル場合ニハ國庫及御料地局ノ管理地内ニテ得タル金ハ其所屬ニ從ヒ國庫又ハ局ノ收入ニ歸ス

第六百一十四條 採金業者出願ノ價值アリト認メタル試掘區域ニ對シテハ第六百十條ニ依リ立テタル試掘標ヲ何某出願中年月日ト記載シタル出願標ト交換スヘシ第六百九條第二號ニ示シタル地域ノ部分ニ對シテ出願ヲナス場合ニハ第一標(基本

標)ヲ河流及河床ノ低下ニ從ヒ出願地區ノ下端第三標(終末標)ヲ他端ニ立テ各標ノ地域ニ面シタル面ニ之レヲ記載スヘシ出願者カ將來金鑛トシテ引渡ヲ受ケムトスル兩側ノ河床小流支流ニ付テモ亦同シ上記ノ出願標ノ外採金業者ハ其出願シタル地域及行為ノ適法ナルコトヲ總テ他ノ特徵ヲ以テ表明スルコトヲ得

第六十五條 事業家カ試掘地ノ保留ヲ望マサルトキハ調査隊退去ノ際試掘標ヲ除去シ總テノ施設ハ之レヲ被服スヘシ

第三款漂砂鑛及金鑛ノ出願ニ付テ

第六十六條 採金業者カ準備試掘ノ結果有望ナリト認メタル漂砂鑛床及金ノ根元地ニ對シテハ以下各條ニ依リ文書ヲ以テ出願スルコトヲ要ス但シ各地域(第六百九條)ヲ出願スル者各別

五五

ニ出願標建設ノ日ヨリ六箇月以内ニ出願スヘシ

第六十七條 出願書ハ其地方管區技師ニ提出スヘシ個々ノ含金地域ニ於テハ其條件ニ從ヒ商工務大臣ハ願書ヲ管區技師以外ノ官吏及官憲ニ提出スルコトヲ許可スルノ權利ヲ有ス此場合ニ於テ其受理及登録ハ第六百十八條乃至第六百二十二條規定ニ依ル上記ノ地域境界ニ付テハ商工務大臣之レヲ定メ一般ニ周知セシムル爲メ元老院之レヲ公布ス

第六百十八條 出願書ニ出願者ノ氏名及自然的標識ノ外左ノ事項ヲ記載スヘシ

一、著名ナル地点ヨリノ大体ノ距離及其事業地ニ於ケル特徴アル標識

二、自然的標識特徴等ヲ以テ可及的正確ニ其地点ヲ表明シ

(第六百十四條) 出願標ヲ建設シタル地点ヲ記載シ且引渡サ
レタル金鑛地附近ノ地域基本標ノ地点ノ近接金鑛ノ測量
標

三、出願地域ノ全体ニ涉リテ立テタル他ノ標識

四、出願標建設ノ時期

五、鑛業者ノ希望ハ採掘地ノ引渡ナリヤ、詳細試掘ナリヤノ區
別

以上列記シタル事項ノ外調査隊員ノ氏名試掘期間作業程
度地域内ニ於テ發見シタル舊坑等ヲ記載シ且重要ナル
河川及地点ニ關シテ出願地ノ地勢ヲ示シタル見取圖ヲ提出
スヘシ

第六百十九條 出願者ハ休日ニテモ除外スルコトナク地方管區技師

五六

事務所ニ於テ之レヲ受理ス、管區技師ハ願書ヲ受領シタ
ルトキハ左ノ事項ヲ出願臺帳ニ記載スヘシ

願書受理ノ時、出願者ノ氏名、出願地ノ所在(願書ト同一文字
ニテ)出願者ノ希望(引渡又ハ詳細試掘ノ區別)出願臺帳ニ
ハ出願者自ラ署名スヘク無筆ナルトキハ委任ヲ受ケタル者之
レヲ代理ス若シ出願者ニシテ不在ナルトキハ事務所員ノ中一
人ノ之レヲ證明ス

第六百二十條 前條ニ規定シタル出願臺帳ハ地方鑛務署ニテ打
紐ヲ附シ印章ヲ施シ署長之レニ署名シタル後之レヲ交付ス
此臺帳ハ明瞭ニ記載スヘク消去削去スルコトヲ得ス、餘白修
正、記入、削除ニ署名スヘク餘白ニハ横線ヲ引キ誤記及餘分
ノ記入ノ修正ニハ細キ横線ヲ引クヘシ

臺帳ハ管區技師事務所ニ備置キ全部終了シタルトキハ
保存ノ爲メ之レヲ地方鑛務署ニ送付ス其時期ハ最後ノ
出願ヲ記入シタルトキヨリ三箇年ノ後トス

第六百二十一條 出願臺帳及出願書ヲ閱覽セムトスル者ハ鑛務
署又ハ管區技師ノ事務所ニ申請ヲナスヘシ

第六百二十二條 出願者ノ申請アリタルトキハ管區技師ハ臺帳ノ
謄本ヲ作製シ證明ヲ附シ之レヲ交付スヘシ

管區技師ハ毎月出願臺帳ニ依リ摘録シタル報告書ヲ作
製シ地方鑛務署、地方國有財産廳及農務國有財産廳
ニ送付スヘシ但シ官有地管理廳ノ管理ニ屬スル官有地内
ニテ發見セラレタル含金地層ニ付テハ縣農會又ハ之レニ代ルヘ
キ機關或ハコサツク軍ノ州廳、軍部、軍總務部アルタイネ

五七

ルチンスク管區廳ニ報告書ヲ送付スヘシ

第六百二十七條ニ依リ出願ヲ受理又ハ登録スルコトヲ委セラレタ
ル官吏及官廳ハ其受理シタル出願書ノ寫ヲ其願書到達後
最初ノ郵便ヲ以テ管區技師ニ送付スルコトヲ要ス

第六百二十三條 第六百二十四條、第六百十六條乃至第六百十八條ニ依
リ出願シタル者ハ其地域ノ引渡ヲ受クルカ或ハ詳細試掘ノ
許可ヲ受クルノ權利(第六百二十九條)ヲ有ス上記ノ權利ハ之
レヲ他人ニ移轉スルコトヲ得此移轉ニ關スル屆書ハ出願ヲ
登録セラレタル臺帳ノ存在スル官廳ニ提出スヘシ

第六百二十四條 第六百十四條、第六百十六條乃至第六百十八條ノ規
定ニ違背シタルトキハ出願人ハ其出願地域ニ對スル權利ヲ
失ヒ出願地域ハ其所屬ニ從ヒ國庫又ハ御料地局ニ歸屬ス

第六百二十五條 出願地域ノ重複スルトキハ先願カ第六百二十三條ニ記述シタル法律上ノ要求ニ副ハサルトキト雖其出願ヲ無効トス但シ一部分重複シタルトキハ其重複セサル部分ハ後願者ニ引渡サレ又ハ試掘ニ充テラルルモノトス

第六百二十六條 例外トシテ最初ノ發見者カ第六百十六條ノ期間内ニ出願書ヲ提出スルニ當リ其地域ニ對シテ他人ノ出願アルコトヲ發見シ裁判所ニ其出願ノ不正ナルコトヲ指摘シタル場合ハ其地域ヲ最初ノ發見者ニ許可スルコトヲ得

第六百二十七條 前條ノ場合ニ於テ最初ノ發見者ハ出願ト同時ニ地方管區技師ニ對シ抗議書ヲ提出スヘシ裁判所ハ抗議書提出ノ日ヨリ三箇月内ニ決定スヘク裁判ノ確定前ハ双方ノ出願書ニ對シ處分ヲナスコトヲ得ス

五人

第六百二十八條 前條ノ場合ニ於テ最初ノ發見者カ抗議書提出ノ日ヨリ三箇月内ニ裁判所ニ於テ起訴セラレサルトキハ對手者ハ裁判所ノ證明書ヲ管區技師ニ提出シ引渡或ハ詳細試掘ノ許可ヲ要求スルノ權利ヲ有ス

第四款 漂砂鑛床及金鑛ノ詳細ナル試掘ニ付テ

第六百二十九條 詳細試掘ノ出願提出セラレタルトキハ地方管區技師ハ出願者ヨリ第六百三十七條ニ依リテ試掘第一手分ニ相當スル料金額(或ハ會計局ニ納入シタル受領證)及第三百四十二條ニ定ムル手續ヲ行フ爲メニ要スル公告費用ヲ徴收シタル後願書^{後發}ヨリ一箇月内ニ出願者ニ詳細試掘許可證ヲ交付スルカ又ハ理由ヲ付シテ同許可證ノ

交付ヲ拒絶ス、管區技師ハ許可證ヲ交付シタルトキ及許可證ニ裏書(第三百三十二條)シタルトキハ地方鑛務署、農務及國有財産廳ニ報告スヘク必要ノ場合ニ縣農會或ハ之レニ代ルヘキ機關コサツクノ州廳、軍部、軍總務部或ハアルタイ、ネルチンスク管區廳ニ報告スヘシ會計局及大藏省支金庫ナキ地ニ於ケル管區技師ハ詳細試掘權ニ對スル料金徴收ノ關係ニ付テハ、收稅吏ノ權利及義務ヲ帶フ

第三百三十條 試掘權ニ對スル料金送付ニ困難ヲ感スル遠隔地ニ於テ詳細試掘ヲナサントスル者ハ擔保ヲ鑛業官廳ニ供托スルコトヲ得、其額ハ第三百三十七條ニ記載スル試掘權ニ對スル一年ノ料金ニ相當スルモノトシ、之レヲ受領シタル官廳ヨリ之レニ關スル證明ヲ受クヘシ本條ノ手續ヲナスコトヲ許サルル

五九

地名表ハ各鑛山區毎ニ相當鑛務署之レヲ作製シ又ハ變更ス第三百三十一條 詳細試掘許可證ハエニセイイルクツク兩縣ヤクーツクザバイカル、黑龍、沿海、勘察加ノ諸州ニ於テハ二年間他ノ

場所ニ於テハ一年間ノ期限ニテ交付セラル

第三百三十二條 詳細試掘ハ第三百三十一條、第三百三十二條、第三百三十五條、第三百三十六條、第三百三十九條乃至第三百四十二條及第三百五條乃至第六百九條並ニ以下各條ノ規定ニ準シテ行フモノトス、土地所有者タル資格ナキ農民、移民又ハ土人ノ使用ニ充テラレタル土地或ハコサツクノ土地ニシテ貴金屬生産地カ既ニ國庫ニ屬シ或ハ國庫ニ屬セラルヘキ地ニ付テハ、第三百三十九條ニ規定スル賠償ハ第六百五條及第六百六條ニ依リ其土地ノ占有者ノ有ニ歸ス

第六百三十三條 試掘實際取得シタル金ヲ記帳セシムル爲メ管區技師ハ許可證ト共ニ試掘者ニ打紐付手帳一冊乃至數冊ヲ交付ス此金ハ引渡ニ關スル願書(第六百四十條)提出ト同時ニ返納スルヲ要ス引渡地承認ト共ニ此金ハ精金ノ自由處分ヲ許サレタル地ニアリテハ鑛業者ニ返付セララルモ其他ニアリテハ最モ近キ官設砂金研究工場ニ送付シ鑛業税ノ保證及計算材料トス若シ引渡地承認ヲ拒絶スル場合ニハ國庫又ハ御料地局ノ管理地内ニテ得タル金ハ各其所屬ニ從ヒ國庫又ハ局ノ收入ニ歸ス

第六百三十四條 前條ニ規定シタル手帳ノ交付、記入及返納ニ關スル詳細ナル事項ハ商工務大臣之レヲ定メ一般ニ周知セシムル爲メ元老院之レヲ公布ス

六。

第六百三十五條 詳細試掘ノ出願ヲナシタル者ニシテ納付スヘキ料金ノ受領證又ハ擔保ヲ提供シタル證書ヲ有スルトキハ許可證ノ受領ヲ待タズシテ試掘ニ着手スルコトヲ得

第六百三十六條 詳細試掘權者ハ鑛石及砂ヲ粉碎シ又ハ洗滌スル爲メ各種ノ道具及手押竝ニ馬付絞器、蒸氣其他ノ原動力ヲ使用スル施設ヲナスコトヲ得ルモ五馬力ヲ超ユルコトヲ得ス

第六百三十七條 詳細試掘權ニ對スル料金年額ハ其地域カ存在スル場所ニ於ケル金鑛ニ對スル基本「デシヤーチン」税(第六百九十二條)ノ範圍ニ於テ定メラル本税ハ前納トシ金鑛ニ對スル「デシヤーチン」税ト同シク納期ハ初年分ハ許可證交付ノ際、第二年分ハ其到達期前トス

第六百三十八條 詳細試掘權ニ對スル税金ハ各所屬ニ從ヒ國庫
又ハ御料地局ノ收入ニ歸ス

第五款 金鑛出願地ノ引渡ニ付テ

第六百三十九條 第六百三十七條ニ規定シタル詳細試掘權ニ對ス
ル料金ヲ出願ノ日ヨリ一箇月間ニ納メサルトキ其指示シタ
ル地ニ對スル權利ヲ失ヒ其地ハ第六百四十二條ニ依リ國庫又ハ
御料地局ノ有ニ歸シ或ハ新ナル出願ノ空閑地トシテ公告ス

第六百四十條 許可證(第六百二十九條)ニ基キ詳細試掘ノ行ハレタル
生産地ニ對シテ土地ノ引渡ヲ受ケムトスル出願ハ試掘期間滿
了迄ニ地方管區技師ニ提出スヘシ

第六百四十一條 前條ニ依リ提出シタル引渡ニ關スル出願及金生
産地ノ準備試掘ヲ希望セザリシモ第六百十四條第六百十六條
六十一

乃至第六百十八條ノ要求ヲ具備シタル願書ニ付テハ管區技
師ハ地域引渡ノ處分ヲナス

第六百二十二條 不正則ト認ムル願書(第六百二十四條)ニ付テハ管區
技師ハ第七百三條乃至第七百二十一條ノ規定ニ依リ國庫或
ハ御料地局ノ所有ニ歸セシムル為メ法定地積ノ引渡處分ヲ
ナス、出願カ引渡ヲナスヘカラサルカ(出願シタル金鑛床、鑛脈
ノ存在地不精確ノトキ又ハ他ノ者ノ先願地ト重複スルトキ或
ハ地域不精確ノトキ等)或ハ管區技師ニ於テ不正ナル出願ニシ
テ地域ヲ賣却スルモ地域引渡ノ費用ヲ填補スルニ足ラスト認
メタル場合ハ鑛務署ニ上申シテ引渡ヲ拒絕ス、詳細試掘ノ
結果引渡ヲ希望セサルカ或ハ引渡ヲ謝絶シタルトキハ其地
ノ縣報、州報ニ公告ス、上記ノ公告アリタル日ヨリ三箇月ヲ經

過シタル後ハ其地域ハ一般規則ニ依リ探查及出願ノ爲メ空
閑地トナリ其出願ヲ登録シタル臺帳ニ適當ナル記入ヲナス
第六百四十三條 前條ニ規定シタル三箇月ノ期間ハ公告ノ日ニ
相當スル日正午十二時ニ滿了ス若シ月末ノ日附ニテ登録セ
ラレ其月ハ之レニ相當スル日ナキトキハ三箇月ノ最終日ニ
次ヲ曰フ正午十二時ニ滿了ス

第六百四十四條 金鑛引渡ハ臺帳ニ出願ヲ登録シタル日(第六百
十九條)又詳細試掘ニアリテハ引渡ニ關スル願書ヲ提出シタ
ル日(第六百四十條)ヨリ一年ノ間ニ完了スヘシ引渡擔當官吏
ノ不足又ハ他ノ重要ナル理由ノ爲メ上記ノ期間内ニ引渡ヲナス
コト能ハサル場合ハ鑛務署ハ此期間ヲ尚一箇年延長ス
金鑛引渡ニ關スル測量作業ヲ爲ス時期ハ所轄鑛務

六二

署ニテ各地域毎ニ日割表ヲ定メ之レヲ表示ス

第六百四十五條 引渡ノ時期迄ニ管區技師ハ引渡官吏ヲ分派
シ引渡ニ充ツベキ出願(第六百十九條第六百四十條)ヲ分擔
ス引渡官吏ト採金業者ト集會ヲ開催スヘキ場所及時
日ハ豫メ之レヲ定メ採金業者ニ通報ス

第六百四十六條 引渡官吏ハ豫定ノ引渡時日ヲ出願者又ハ其代
理人官有管理廳(第三百二十三條)アルタイムネルチンスク管區
廳及近接金鑛ノ所有者及官ニ使用料ヲ納付シテ使用
シツアル土地ニ付テハ農民、コサツク土人並ニ借受人相當ノ區
コサツク及土人ノ役所等へ夫々通告ス上記ノ官廳及人
々ハ引渡ニ立會、爲メ代表者ヲ選定スルコトヲ得出願者
或ハ其代理人出頭セサルトキハ引渡ヲ實行セス其他ノ者ハ

出頭セサルモ適當ニ引渡ノ時日カ通報セラレタル場合ハ引渡官吏ノ行爲ヲ停止スルコトナシ

第六百四十七條 地域引渡ノ際立會人カ附近ノ住民ヲ招致スルコトハ其隨意ナルモ相手方ノ承諾アルコトヲ要ス彼等カ指定セラレタル時日ニ出頭セサルモ引渡官吏ノ行爲ヲ停止スルコトナシ

第六百四十八條 金鑛トシテ引渡サルヘキ地積ハ左ノ如シ

一、第六百九條第一號ノ規定ニ依リ占有セラルヘキ地區ニ付テハ第三百四十三條及第三百四十四條ヲ適用ス

二、第六百九條第二號ニ依リ占有セラルヘキ地區ニ付テハ地勢ニ支障ナキトキハ基本標(第六百十四條)ヨリ始マリ峡谷ニ沿ヒ幅ハ百「サ」ジエン餘ト定ムルモ全引渡地積ハ四平方

六三

露里ヲ超ユルコトヲ得ス

第六百四十九條 地域引渡ノ際ハ通行及家畜ヲ連行スルニ必要ナル通路ヲ殘シ之レヲ引渡圖面ニ記入ス

採金業ニ着手スル前鑛業者ハ自己ノ費用ニテ道路ヲ新造スルカ又ハ相當ノ許可ヲ得テ附近空閑地若クハ近接金鑛地ニ道路ヲ造ルヘシ

第六百五十條 金鑛ヲ出願シタル地積ノ外ニ採金業者ハ其事業地附近ニ於テ格納所(食料品材料ノ倉庫)洗鑛工場熔金工場機械工場其他ノ金鑛設備ヲナス爲メ十「デ」シャーチン以内ノ土地引渡ヲ出願スルコトヲ得此出願ハ金鑛出願(第六百十六條乃至第六百十九條)ノ手續ニ依リテ管區技師ニ提出スヘク管區技師必要ト認メタルトキハ

豫メ縣農會、其代理機關州廳、軍部、軍總務部、同意ヲ得テ引渡官吏ヲ通シテ其地ノ引渡ヲ實行シ其管轄官廳又ハ公共團體ニ通知ス

第六百五十一條 其地方ノ鑛山看手カ洗鑛又ハ機械工場其他金鑛設備用地トシテ前條ニ示シタル地積以上ノ土地引渡ヲ必要トスル證明ヲ與ヘタルトキハ商工務大臣ハ其所屬ニ應シ陸軍、内務、宮内大臣ト協議シテ之レヲ許可ス

第六百五十二條 金鑛引渡地又ハ第六百五十條ノ區域中ニ私有ニアラサルモ農民、移民、建物敷地、畑地、牧草地其他ノ敷地、オレインブルグ、コサツク軍地ヲ除キ貴金屬生産地カ國庫ニ屬シ若クハ國庫ニ歸屬スヘキコサツク兵用地、キルギス土人ノ冬營地、其他ノ土人カ世帯上ノ必要ノ爲メ占有シタル土地ヲ含ム場

六四

合ニ鑛業者ハ引渡ニ關スル出願(第六百四十條及第六百五十條)或ハ鑛區出願(第六百十六條)ト同時ニ管區技師ニ對シ地上ニ生スヘキ損害賠償ニ付キ其土地占有者ト締結シタル契約書ヲ提出スルコトヲ要ス但シ宅地ノ所有者カ區審査官又ハ之ニ代ルヘキ官吏ノ指揮下ニアルトキハ各其官吏ノ承認ヲ受クヘシ引渡後(第六百五十六條)六箇月ヲ經過スルモ契約書ヲ提出セサルトキハ其遲延ノ事由カ鑛業者ノ責ニ歸スヘカラサルコトヲ明ニシタルトキハ外引渡ノ承認ヲ拒絶ス、コサツク兵用地ヲ除ク外鑛業者ノ提言ニ對シ土地占有者同意セサルトキハ商工務大臣ハ内務大臣ト協議シ金鑛地ノ引渡ヲナシ又ハ出來得ル限り附近空閑地ヨリノ相當スル地區ヲ撰定シ之レト交換スルモノトス

第六百五十三條 オレンブルグコサツク兵用地ニ關スル規定(略)

第六百五十四條 前條同(略)

第六百五十五條 引渡ニ關スル手續、文書ノ様式、採金業者ヨリ引渡官吏ニ支拂フヘキ手数料額等ハ商工務大臣訓令及表ヲ以テ之レヲ定メ、一般ニ周知セシムル爲メ元老院之レヲ公布ス

第六百五十六條 引渡ノ手續ヲ終了シタルトキハ採金業者ハ引渡官吏ニ手数料ヲ納付シ土地ノ受領證ヲ提出シテ引渡地域ヲ占有ス此文書ハ引渡官吏ヨリ管區技師ニ提出スハ第六百五十七條 鑛業者カ出願臺帳ニ登録セラレタル日又ハ詳細誌掘ニアリテハ願書提出ノ日(第六百四十四條)ヨリ一箇年ヲ經過スルモ其土地ヲ占有セサルトキハ引渡受領ノ期間ハ尚一箇年延期

六五

ス但シ此請願ハ最初一箇年ヲ經過シタル日ヨリ三箇月以内ニ管區技師ニ提出スヘク且同時ニ金鑛ニ對スル一箇年ノ基本デシヤチン税(第六百九十二條)ト同額ノ金額ヲ納付スルカ又ハ之レヲ納入シタルコトヲ證スル會計局ノ受領證ヲ提出スヘシ、延期シタル期間一年ハ初年ノ滿了シタル日ヨリ起算ス止記期間内ニ請願ヲ提出セサルカ又ハ延期期間内ニ其土地ヲ占有セサルトキハ鑛業者ハ出願地ニ對スル權利ヲ失ヒ其地域ハ第六百四十二條ノ規定ヲ適用スル爲メ各所屬ニ應ジ國庫又ハ御料地局ノ所有ニ歸屬ス上記ノ金額ニ付テモ亦同シ(後略)

第六百五十八條 管區技師ハ引渡官吏ノ作製シタル文書ヲ檢シタル後、^{支障ナキトキハ}引渡サレタル金鑛ニ對シテ之レヲ承認ス但シ疑

問又ハ紛争アル場合ニ理由ヲ付シテ其承認ヲ拒絶シ或ハ
本件ヲ鑛務署ノ審議ニ提出シ之レヲ鑛業者ニ通告ス
引渡ヲ承認シタルトキハ圖面及野帳寫ニ管區技師署名
捺印ノ上現地引渡ヲナシタル後六箇月以内ニ鑛業者ニ
交付セラルル圖面及野帳寫ハ管區技師ノ文書綴ニ保存ニ
付シ原本タル測量文書ハ鑛務署又ハ之ニ代ルヘキ官署ニ
提出スヘシ

第六百五十九條 引渡ヲ受ケタルトキハ(第六百五十六條)鑛業者ハ
承認文書ノ交付ヲ待タス採金ヲナスニ付テ必要ナル施設準
備作業又ハ詳細試掘ヲナスコトヲ得、詳細試掘ヲナス際ニハ
規定ニ依リ許可證ト同時ニ交付セラレタル手帳ニ採金量ヲ
記入スヘク(第六百三十三條)又試掘採掘ニヨリ得タル金ノ量

六六

ハ之レヲ記録スル爲メ定メラレタル打紐付帳簿ニ記載スヘシ
鑛業者ノ都合ニ依リテ引渡承認ヲ拒絶スル場合ニハ六箇月
以内ニ何等ノ賠償ヲ受クルコトナク其設備ヲ除去スヘク試掘
ノ爲メ得タル金ハ所屬ニ應ジテ國庫又ハ御料地局ノ收入ニ歸
シ且規定ノ期間内ニ除去セサル諸施設モ亦上記官廳ノ所
得ニ歸屬ス

第六百六十條 承認セラレタル引渡地ノ修正ハ其引渡ヲナス際採
金業者或ハ鑛務監督官廳ニ錯誤アリクコトヲ發見シタル
場合ニ限ルモノトス

第六百六十一條 引渡サレタル金鑛ニシテ亡失シタル境界標ヲ再興
スルコト及現地ニ建テラレ又ハ野帳ニ記載セラレタル測量標
ト合致セシムル爲メ不正確ナル圖面ヲ修正スルコト等ニ付テ

ハ商工務大臣司法大臣ト協議シテ制定シタル規則ヲ準用ス

第六款 金鑛ノ採掘ニ付テ

第六百六十二條 金鑛ヲ引渡承認ヲ得タル者(第六百五十八條)ハ直ニ採掘ニ著手スルコトヲ得

第六百六十三條 第六百條ニ依リ二箇年後棄却スヘキ金鑛ノ採掘ハ其期限ノ開始前採掘作業ニ著手シタル場合ニ限り其期間内事業ヲ繼續スルコトヲ得

第六百六十四條 金鑛採掘ノ方法ハ第三百六十四條ノ規定ヲ確守スヘク其他ノ鑛業者ノ自由トス

第六百六十五條 金鑛ニ於テ出來高稼業及請負稼業ヲナスニハ管區技師ノ特別ノ許可ヲ受クルコトヲ必要トス此作業ヲナスニハ商工務大臣ノ制定シタル特別規則ヲ確守スヘシ

六七

(以下アルタイ地方ニミ關スル規定略)

第六百六十六條 採金業者ハ引渡ヲ受ケタル地域内ニ於テ住宅竝ニ金洗滌装置、選鑛工場、熔金工場等ヲ設備シ又其事業ノ必要ニ對シ牧草地トシテ使用スル權利ヲ有ス尚所轄鑛務署ニテ作製シタル特別表中記載ノ居住地点ヨリ遠隔ナル地域ニ於テハ地表面ヲ農業ノ目的ニ使用スルコトヲ許サル

第六百六十七條 第三百六十四條ニ違反シテ金鑛ノ採掘ヲナシタル場合(第六百六十四條)許可ヲ得スシテ金鑛ノ出來高稼業及請負稼業ヲナシ(第六百六十五條)第六百五十條、第六百六十六條ニ依ラスシテ引渡サレタル地表面ヲ使用シタル場合ハ鑛業者ニ對シ第三百七十二條及第三百七十三條ノ規定ヲ適用ス

第六百六十八條 金鑛引渡地内ニ含まレタル納税地ノ借地人ニ

對シテハ第三百六十七條ヲ適用ス

第六百十九條 採金作業ヲ全部終了シ又ハ之レヲ中止セムト
スル採金業者ハ地方管區技師ニ其中止テ届出交付セ
ラレタル文書(第六百五十八條)ヲ返戻スヘシ残存スル財産
ニ付テハ第三百七十四條、第三百七十五條ノ規定ヲ適用ス(後略)
第六百七十條 事業ニ必要ナル林木ハ官有林地ヨリ森林法(一
九〇五年公布)ニ定メタル一般規則ニ基キ切株ニ付テ代金
ヲ支拂ヒ拂下ヲ受クルコトヲ得非常ニ遠隔ナル地方ニア
リテハ土地經營、農務局長ハ無代價ニテ採金業者ニ林
木ヲ附與スル權利ヲ有ス

第六百七十一條 採掘又ハ試掘地ノ所有者ハ其事業ニ要スル
材木ヲ其區域内ニテ伐採スルコトヲ得

第六百七十二條 採金業者ハ採掘又ハ試掘地内ニ於ケル枯損
木及測量ノ際切割又ハ道路ヲ開鑿スル爲メ官有林地内
ニテ伐採シタル林木ヲ無償ニテ使用スルコトヲ得道路開
鑿ノ爲メ官有林ヲ伐採スルトキハ森林監督官署ニ届出
ツヘシ

第六百七十三條 採金作業ノ爲メ伐採シタル林木ハ同一事業地
間ニ運搬スル外試掘又ハ採金地外ニ搬出スルコトヲ得ス
第六百七十四條 土地經營、農務局長ハ必要アリト認ムルトキ
ハ森林法(一九〇五年公布)ノ例外トシテ鑛業用材ヲ官有
林地ヨリ伐採スル手續及代金計算ニ付テ特別規則ヲ制
定スルノ權利ヲ有ス、同規則ハ一般ニ周知セシムル爲メ元老
院之レヲ公布ス

備考 左ノ勅令アリ

第六百七十條及第六百七十四條ニ依リ土地經營、農務局長ニ與ヘラレタル權利及義務ハ鑛業ノ關係ニ付テハ商工務大臣ニ屬ス

第七款 金鑛地ニ於ケル水ノ使用ニ付テ第六百七十五條 貯水池及シャフト、水ヲ引用スルハ其設備ヲナシタル鑛業者ノ特權ニ屬ス

第六百七十六條 貯水池及第六百五十條ニ規定シタル區域内ニアル河水ヲ使用スルノ權利ハ以下各條(第六百七十七條乃至第六百九十條)ニ基キテ引渡地ノ所有者ニ屬ス

第六百七十七條 水ニ不便ヲ惹セサル金鑛引渡地ノ所有者ハ其加エシタル貯水溜或ハ現ニ不要ナル河流ノ水ヲ隣接引渡

六九

地ノ所有者カ無償ニテ使用スルコトヲ障クルノ權利ナシ斯ル金鑛ニ於テハ水ハ沿川及横側ノ引渡地所有者モ使用スルコトヲ得ルモノニシテ峡谷ノ上部ニ於ケル沿川ノ引渡地ヨリ其地勢ノ分布ニ從ヒ隣接ノ横側引渡地ニ引用セラル又最モ遠キ引渡地ヨリノ水ハ水流ニ依リ次ノ沿川ノ引渡地ニ引用セラル

第六百七十八條 充分ニ水ヲ有セサル金鑛業者ハ次ノ順序ニヨリ水ヲ使用スルコトヲ得

貯水溜又ハ河川ニ沿ヘル引渡地ノ所有者ハ其水ニ對シテ優先權ヲ有ス若シ引渡地カ川、小川ニ沿フテ分布セラルルトキハ水ニ對スル權利ハ流水ニ從ヒテ上部ヨリ順次下部ニ及ブ、上記ノ所有者カ使用シタル後水ニ對スル權利ハ隣接引

渡地ノ所有者ニ^與ヘラル此場合横側ノ河床ニ存在スル引渡地ヲ除外スルコトナシ水ニ對シ同一ナル權利者ニ人以上アルトキハ其優先權ハ出願ノ前後ニ依リテ之レヲ定ム但シ引渡地ニ於テニ箇年ヲ通シ作業ヲ營マサル所有者ハ其順位ヲ失ヒ次位者ニ及フモノトス

第六百七十九條 引渡地ニ於テ採掘又ハ試掘ヲナササルトキハ作業ニ著手スル迄隣接引渡地ノ所有者ハ管區技師及所有者ニ通知スルノミニテ水ヲ使用スルコトヲ得^但臨時休業中ノモノニ付テハ此限ニアラス

第六百八十條 空閑地ヨリ水ヲ引用スル鑛業者ハ其後金鑛ノ屈出アルモ其金鑛ニ於テ詳細試掘(第六百二十九條)又ハ採金作業開始迄ハ前同様水ヲ使用スルコトヲ得ルモ其後ハ

第七十條 第六百七十五條乃至第六百九十條ノ適用ヲ受クルモノトス

第六百八十條 引渡地ノ所有者ハ他ノ引渡地ヲ通過シテ必要ナル水ヲ引用シ又ハ過剰水ヲ流下スルコトヲ得

第六百八十二條 他人ノ引渡地内ヨリ水ヲ引用スルニ捲木管、鉛管、鐵管、地表面、溝渠ニ依ル場合、之レヲ許サル場合、金層ニ溝渠又ハ堅坑、横坑ヲ穿テ水ヲ得ルニ引渡地所有者ノ承諾ヲ受クヘシ他人ノ引渡地ニ水ヲ得ル設備ヲナシタル者其必要ナキニ至リタルトキハ引渡地所有者ノ要求ニヨリ速ニ其設備ヲ除キスヘシ

第六百八十三條 通水、引水、其他水路作業ノ施設ヲナシタル爲メ引渡地所有者ニ損害ヲ生セシメタルトキハ之レヲ賠償スヘシ引渡地所有者ヨリ賠償ノ要求アリタルトキハ地方鑛務署

保證金トシテ現金ヲ供托スルニアラサレハ工事ニ著手スルコトヲ得ス

第六百八十四條 隣接シタル金鑛カ其地勢上、下方ニアル引渡地ノ排水工事ノ爲メ乾燥シタルトキハ上方引渡地ノ所有者ハ下方引渡地ノ所有者ニ對シ自己カ排水工事ヲナスモノトシテ禮金ヲ出スヘシ

第六百八十五條 左記ノ事項ニ關シテ起ルヘキ技術上ノ問題ハ特別委員會ニ於テ決定ス

- 一、金鑛業地及其他ヨリ水ノ取得ニ付テ
- 二、他人ノ金鑛業地ヲ通過スル引水ニ付テ
- 三、水ノ分量充分ナルヤ否ヤニ付テ
- 四、水路施設ノ移轉ニ付テ

五、水路施設ノ爲メ生シタル損害ニ付テ

第六百八十六條 前條ニ規定スル技術上ノ問題ヲ決定スル爲メノ委員會ノ組織ハ管區技師ヲ委員長トシテ地方採金業者集會ニテ選舉シタル審査員三名ヨリ成ル

第六百八十七條 委員會ノ決議ハ多數決トシ賛否同數ナル時ハ委員長之レヲ決定ス

第六百八十八條 委員會ハ第六百八十五條ニ列記シタル問題ヲ決定シ、水路施設ノ爲メ生スヘキ損害ノ賠償額及損害ヲ保證スヘキ擔保額ヲ定ムル外相互間ノ合意ナキトキハ排水ヲ利用スルニ對スル報酬額(第六百八十四條)ヲ決定ス

第六百八十九條 委員會ノ決定ニ對シ當事者双方ニ異議ナキトキハ之レヲ實行スルモ不服ナルトキハ工事又ハ引水ノ施設

ヲ示シタル圖面ヲ添付シ地方鑛務署ニ提出スヘシ

第六百九十條 前條ニ關スル鑛務署ノ決定ハ直ニ之レヲ實行ス
但シ賠償又ハ報酬額ニ不服ナル者ハ其決定通知ノ日ヨリ
三箇月以内ニ所轄裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第八款 金鑛引渡地ニ對スル料金及其徵
收手續

第六百九十一條 金鑛地又ハ第六百五十條ノ規定ニ依リ引渡ヲ受
ケタル官有地竝ニ御料地局、アルタイ、ネルチンスク管區内ニ
於ケル土地使用權ニ對シテハ採金業者ハ現ニ作業中ナルト
否トニ係ラス、デシヤーチン毎ニ毎年土地使用料ヲ徵收ス
第六百九十二條 土地使用料左ノ如シ

一、基本稅 第六百五十條ニ規定シタル區域及作業中ノ金鑛ヨリ之
レヲ徵收ス但シ同一鑛山管區内ニ存在シ同一人ニ屬スル作業
セサル金鑛數カ作業中ナル金鑛ノ數ノ二倍ヲ超ヘサル場合ニ
ハ作業セサル金鑛ヨリモ徵收ス其額ハ、ヤクーツク州ノオレク
マ管區及イルクツク縣ノキーレースキー郡地方ニ於テハ二留五
十哥ツツ、黑龍州ニ於テハ一留五十哥ツツ沿海州、勘察加州ニ
於テハ(中略)一留帝國內ノ其他ノ地ニ於テハ五十哥ツツナ
リトス

ニ、補助稅ニ關スル規定(略)

註 補助稅ニ關スル規定ハ遂ニ施行セラレザリシトノコト
第六百九十三條 土地使用料ヲ課スル爲メ(第六百九十二條)金鑛
ヲ分類スルニ當リ作業セサル金鑛額ハ引渡承認(第六百五十
八條)ノ順序ニ配列ス

第六百九十四條 金鑛ヲ作業中ト否ト分類スルコトハ毎年之レヲ行フ、金及白金、採掘業カ營業稅ノ適用ヲ受クル地ニ於テハ其地方ノ收稅官署ハ企業間補助稅ヲ計算スルト同時ニ分類ノ結果ヲ納稅者及所轄管區技師ニ通知ス、營業稅ノ適用ヲ受ケサル地ニ於テハ管區技師ハ鑛業者集會ニテ選出シタル三名ノ代表者ト共ニ金鑛ノ分類ヲナシ六月十五日迄ニ之レヲ鑛業者ニ通告ス、分類ニ錯誤アリタルトキノ請願ハ管區技師ヲ經由シテ七月十五日迄ニ鑛務署ニ提出スヘク同署ハ九月一日迄ニ決定スヘシ

第六百九十五條 官有地(第五百七十八條)ニ存在スル金鑛ノ土地使用料ハ國庫ノ收入ニ歸ス(以下アルタノ地方ニ關スル規定略)

第六百九十六條 殘滓ノ採掘ヲ目的トスル金鑛地ニ土地使用料

ヲ課セス但シ金鑛床又ハ金鑛石未發見地採掘ノ場合ニハ一般規則ニ從ヒテ土地使用料ヲ徵收ス

第六百九十七條 地表面ノ占有者ニ對シ土地使用料ヲ支拂フ金鑛又ハ金鑛地ノ部分ニ對シテハ土地使用料ヲ課セス

第六百九十八條 土地使用料ハ引渡承認(第六百五十八條)ノ日ヨリ計算シ基本稅ハ其年ノ九月一日迄ニ引渡承認後ノ第一年分ハ引渡承認通知ヲ受取リタル後一箇月以内ニ納付スヘク補助稅ハ前年分ヲ次年ノ十月一日迄ニ納付スルモノトス、但シ金鑛カ^{使用料}支拂ヒタル^後國庫又ハ御料地局ノ所有ニ歸スルコトアルモ既納ノ使用料ハ返及セス

第六百九十九條 基本稅(第六百九十八條)ノ納入不正確ナルトキハ採金業者ニ四箇月ノ延納ヲ許スモ不納額十%ニ當ル過怠

0435

金ヲ加算ス而シテ尚基本税ノ納付ヲ延滞スルカ又ハ補助税
ヲ期間中ニ納付セザルトキハ地方管區技師ノ指令ニ依リ
金鑛ニ關シテ交付セラレタル文書ヲ返戻セシメ金鑛ハ國庫
又ハ御料地局ノ所有ニ歸ス國庫又ハ御料地局ト鑛業者
間ノ土地使用料ニ關スル計算關係ハ金鑛ヲ返還セシムルコ
トニ依リテ終了ス

第七百條 採金業者、請願ニ依リ商工務大臣理由アリト認メタ
ルトキハ土地使用料不納ノ爲メ返還セシメタル金鑛ヲ競賣前
ニアリテハ舊所有者ニ返付スル權利ヲ有ス但シ不納使用料
ノ半額ヲ納付スルコトヲ條件トス

第七百一條 官有地内ノ金鑛ニ對スル土地使用料及過怠金ハ
其金鑛所在地方又ハ其他ノ會計局ニ納付スルトヲ得但シ他ノ
七四

會計局ニ納付スル場合ニ使用料及過怠金ハ金鑛所在地
ノ地方會計局ノ口座ニ納付スルモノナルコトヲ指定セサルハカ
ラス(以下アルタイ地方ニ關スル規定略)

第七百二條 採金業者ハ土地使用料及過怠金納付ノ受領證
或ハ證明アル受領證寫ヲ基本税納付ノ期間ヨリ六箇月以
内ニ補助税納付ノ規定期間ヨリ二箇月以内ニ管區技師ニ
提出スヘシ

第九款 金鑛ノ競賣ニ付テ

第七百三條 第六百四十二條ニ依リ國庫又ハ御料地局ニ引渡サレ
タル金鑛採金業者ヨリ返還シ又ハ返還ヲ命セラレタル金鑛
ハ以下各條(第七百四條乃至第七百二十一條)ノ規定ニ依リ競賣
ニ付ス但シ左ノ金鑛ハ之レヲ除ク

- 一、境界標亡失シ圖面ト對照シテ再建設ヲナシ得サル金鑛
- 二、地方鑛務署ノ意見ニ依リ全部採掘シ盡サレタリト認ムル金鑛
- 三、地方鑛務署長竝ニ亞爾泰及尼布楚地長官カ國庫又ハ御料地局ノ費用ニテ採掘スル爲メ殘存スルヲ有利ナリト認メ又ハ特別條件ニテ私人ニ引渡スヲ有利ナリト認メタル金鑛(以下アルタイ地方ニ關スル規定略)
- 第七百四條 公賣ニ付スヘキ各金鑛ハ地方鑛務署ニテ特ニ通報ヲ作製シ各番號ヲ附シ左ノ事項ヲ記載ス
 - 一、金鑛名稱
 - 二、其所在地
 - 三、引渡地積

七五

- 四、以前採掘シタルコトノ有無
- 五、試掘又ハ採掘ノ際現レタル砂或ハ鑛石中ノ含有金量
- 第七百五條 前條ノ通報(第七百四條)ハ毎年十一月一日以前ニ競賣ノ時期(日及時間)及競賣ノ行ハルヘキ官署ト共ニ其地方ノ縣報、州報及官報ニ公告ス
- 第七百六條 競賣ハ毎年一回二月一日ヨリ十五日ノ間ニ於テ地方鑛務署ニテ行フモノトス
- 第七百七條 競賣ハ密封シタル入札方法ニ依リ各金鑛毎ニ別個トシテ提出スルカ又ハ送付セサルヘカラス
- 第七百八條 封入シタル入札ニ左ノ事項ヲ記載スヘシ
 - 一、姓名及商號
 - 二、住所

三、希望スル金鑛ノ名稱及番號

四、價格ハ數字及文字ニテ記載スヘシ、封筒ニ「競賣ニ對シテ」ト記載シ且左ノ記載ヲナスヘシ

(一) 入札ヲ提出シ又ハ送付シタル宛名

(二) 入札中ニ記載シアル金鑛ノ名稱及番號

第七百九條 入札者ハ金鑛ニ對シテ其志像スル價格ノ十分ノ

一ヨリ少ナカラサル保證金ヲ現金又ハ官ノ工事請負並ニ供

給ニ付テ擔保トシテ受取ラルヘキ證券ヲ以テ提出セサルハ

カラス上記ノ證券ハ租稅徵收、爲メ大藏大臣、定メタル價

格ニ依ル、自身入札ヲ提出スルトキハ保證金ハ入札ト同封ス

ヘク入札^書郵送スル場合ハ別封ニテ送付ス入札者ハ現金保證

ヲナス代リニ入札者、所有スル上記證券ノ指定ヲナスコトヲ

七六

得、但シ入札ヲ行フ官署ニ代用證券ヲ供托セルトキニ限ル

第七百十條 入札書及保證金ヲ郵送スル封筒ニ金鑛名稱

番號ヲ記載スヘカラス、入札書ニ保證金額ヲ正確ニ記載

スヘシ

第七百十一條 入札書及保證金ハ競賣、爲メ定メタル日時ニ遅レ

サル様競賣ヲ行フ官署ニ到着スルコトヲ要ス、競賣ヲ開

始シタル後ハ入札書及保證金ヲ受理セス

第七百十二條 開札ハ競賣ヲ行フ官署ノ公開席上ニ於テ通報

ニ定メタル金鑛ノ番號順序ニ從ヒテ之レヲ行フモノトス

第七百十三條 入札ニ關スル條件ヲ記載セス(第七百八條)又ハ

必要ナル保證金ヲ提出セサルトキハ(第七百九條及第七

百十條)其入札ハ無効トス

第七百十四條 競賣ニ依リテ交付セラルヘキ金鑛ハ最モ高キ價格ヲ附シタル者又ハ唯一人ノ入札者ニ落札ス。數人ノ同額ノ高價ヲ附シタルトキハ競賣ニ參加シタル入札者又ハ公賣官署長ノ行フ抽籤ニ依リ落札者ヲ定ム

第七百十五條 入札ノ結果ハ其公開席上ニ於テ通報ニ示シタル番號ノ順序ニ依リ次ノ開札迄ニ公示ス

第七百十六條 入札舉行ニ關スル事項ハ詳細ニ帳簿ニ記載シ之レヲ地方縣報、州報ニ掲載スヘシ

第七百十七條 落札者以外ノ入札者ヨリ提出シタル保證金ハ其請求ニ依リ本人ニ返付ス

第七百十八條 落札者ハ競賣ノ日ヨリ三箇月以内ニ鑛務署ニ對シ其納付スヘキ總金額ヲ現金ヲ以テ納入スヘク提出シタル

入札保證金ハ其際ニ之レヲ返度ス。落札者納付スヘキ金額ヲ規定ノ期間内ニ納付セサルトキハ納付シタル保證金ハ所屬ニ應シテ國庫又ハ御料地局ノ收入ニ歸屬シ其金鑛ニ付テハ第七百二十二條ノ規定ヲ適用ス。但シ保證金以外ノ收入金ハ之レヲ返付ス

落札者(第七百十四條)カ第五百九十三條乃至第五百九十七條ノ規定中ノ條項ニ依リ金鑛ヲ取得スルノ權利ナキモノナリトノ疑問、鑛務署ニ於テ起リタルトキハ納付金納入ニ付テ定メラレタル本條規定ノ期間内ニ其疑問ヲ除去スルニ足ルヘキ證據ヲ提出スヘキ旨落札者ニ通知ス。落札者規定ノ期間内ニ此等ノ證據ヲ提出セサルトキハ其權利ヲ失フ

第七百十九條 落札者其納入スヘキ金額ヲ納入シタルトキハ金

鑛ノ收得者ニ移轉ノ旨ヲ記載シタル相當文書(第六百五十八條)ヲ交付ス

第七百二十條 競賣ニ依リテ得タル金額ハ各其所屬ニ從ヒテ國庫又ハ御料地局ノ收入ニ歸ス

第七百二十三條 競落セサリシ金鑛ハ更ニ次年ノ競賣ニ付スニ回ノ競賣ニテ入札希望者ナカリシ金鑛及採金業者ノ返還シ又ハ返還ヲ命ジタル金鑛竝ニ境界標亡失シ圖面ト符合スル様之レヲ再建シ得サル金鑛ニ付テハ地方鑛務署ハ之レヲ一般規則(第六百四十二條)ニ依ル新ナル試掘空閑地トシテ公告スルカ又ハ商工務大臣ノ定ムル規則ニ基キ十年以下ノ期限ヲ以テ無料ニテ労働組合ニ交付ス

第十款 殘滓ノ採掘ニ付テ

第七百二十二條 價值ナキ金鑛、曾テ金鑛トシテ引渡サレタルコトナキ地、官有空閑地、御料地局アルタイネルチンスク管區土地内ニ於ケル殘滓ノ採掘ハ其地方鑛務署又ハ御料地局ノ許可ヲ受ケ第六百九十六條ノ規定ニ依リ之レヲ行フコトヲ得

第七百二十三條 殘滓採掘出願地カ以前金鑛地トシテ引渡ヲ受ケ之レニ對スル文書保存セラレアルモ現ニ引渡地又ハ出願地ニアラサルトキハ其文書、謄本ニ殘滓採掘ノ爲メ引渡スモノナルコトヲ記載シ之レヲ交付ス但シ前引渡ノ文書存在セヌ又ハ地域ノ一部カ金鑛トシテ占有セラレ或ハ一部ニ對シ出願アルトキハ殘滓ノ採掘及空閑地域ニ對スル部分ノ許可ハ第六百三十九條乃至第六百六十一條ノ規定ヲ適用ス

第七百二十四條 殘滓採掘ノ爲メ引渡サレタル金鑛地(第七百二

十三條)ニ於テ其引渡後二箇年ニ亘リ採掘ニ着手セサルト
キ又ハ鑛務署ニ於テ重大ト認ムル理由ナクシテ二箇年以上
作業ヲ中止スルトキハ金鑛ハ所屬ニ應シ國庫又ハ御料地局
ノ所有ニ歸ス但シ鑛業者ハ一箇年ノ間ニ其施設シタル建築
物等ヲ他ニ移轉スルノ權利ヲ有ス

第七百二十五條 殘滓採掘ノ許可(第七百二十二條及第七百二十三
條)ニ關スル手續ニ付テハ商工務大臣之レヲ定メ必要ノ場合
ニ宮内大臣ト協議シ公告ノ為メ元老院ニ送付ス

第十一款 官廳及官吏ノ行為ニ對スル請願ニ
付テ

第七百二十六條 第五百九十條乃至第七百二十五條及第七百二十七
條乃至第七百三十二條ノ規定ノ實行ニ付テ官廳及官吏ノ

七九

行為ニ對スル私人ヨリノ請願ハ第三百八十二條乃至第三百
八十五條ヲ適用ス(以下アルクイ地方ニ關スル規定略)

第十二款 海底及官有空間地ニ接續スル湖
底ニ於ケル金鑛ノ試掘又ハ採掘ニ付テ

第七百二十七條 海底及官有空間地ニ接續スル湖底ニ存在ス
ル金鑛ノ試掘採掘ニ付テハ一般ノ規則(第三節)ノ外第七
百二十八條乃至第七百三十二條ノ規定ヲ適用ス

第七百二十八條 前條ニ規定シタル海底又ハ湖底ニ於ケル金鑛ノ
試掘又ハ採掘地域ハ陸上ニ建設シタル二箇ノ標識ヲ以テ指
示スヘシ其標識ハ岸ノ線ヨリ百サージエン以内ノ相互ノ距離
ハ直線ニテ二百五十サージエン以下トス此標識ハ海上又ハ湖上
ヨリ見得ル様ニ建設スヘシ標識ノ内一箇ハ試掘地域ノ始

点ヲ示シ他ノ一箇ハ其終点ヲ示スモノトス

第七百二十九條 試掘ハ前條ノ規定ニ依リ占有シタル岸ノ部分
竝ニ海又ハ湖ニ接續スル部分ニテ行フコトヲ得

第七百三十條 引渡地ノ間口ハ第七百二十八條ニ規定シタル兩
標識間ノ直線ニテ定メ奥行ハ兩標識ヲ連結スル直線
ノ中央ニ出來得ル限リ直角ニ交又スル直線ヲ引キ海ノ
場合ニ干潮時汽船ノ通行シ得ル深度トシ湖水ノ場合ニ
ハ國庫ニ屬スル部分ヲ超ユルコトヲ得サルモノトス、幅五露
里ヲ超ヘサル官有ノ湖水ニシテ岸カ國庫ニ屬スルトキハ
岸ノ線ヨリ百ヤリジエン以内ノ岸ノ部分ヲ合シテ引渡ハ
全湖ニ及フモ大ナル官有湖水ニテハ岸ヨリ五露里以
上ニ及フコトヲ得ス側ノ限界ハ總テノ場合兩標識ヨリ

海上又ハ湖上ニ引キ出來得ル限リ平行線ニテ其奥行ヲ
限定ス

第七百三十一條 デンチャーチン使用料ハ引渡地カ海ノ場合ニハ百
デンチャーチン毎ニ之レヲ徵收シ湖水ノ場合ニハ現場ニ於テ定
メタル地積ニ基キ算出ス

第七百三十二條 第七百二十七條乃至第七百三十一條ノ規定ニ依リ
引渡サレタル金鑛ノ試掘及採掘ハ船舶ノ航行又ハ漁業ニ
支障ヲ生セシメサルト同時ニ稅關法(一九一〇年公布)醫藥
法(一九〇五年公布)交通法(一八五七年公布)及產業法(一九
〇三年公布)ノ規定ヲ遵守スヘキモノトス

第五章 民營石腦油業ニ付テ

第一節 總則